

KUMAMOTO  
KINOH  
HOSPITAL

# 熊本機能病院物語

KUMAMOTO KINOH HOSPITAL STORY

～米満弘之が描いた夢～



# 第一章

# 将来の夢



77年前(1946年)の  
熊本県天草…

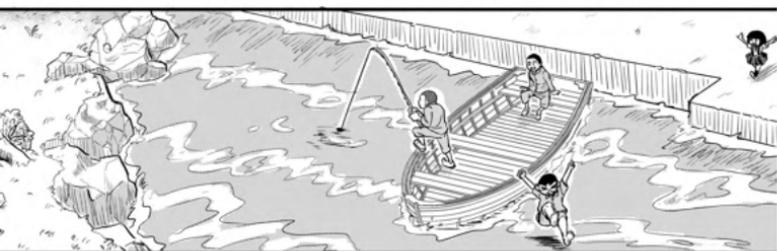
熊本機能病院誕生  
の物語はここから  
始まります。

ザザン…



熊本機能病院の生みの親  
**米満 弘之**  
(昭和12年(1937年)1月1日生まれ)





幼少期の弘之は  
まだ医療に対して  
興味がなく…



海・川で遊んだり…  
漁港で魚を購入したり…  
縁側で百科事典を  
読んだり…勉強と自然が  
大好きな男の子でした。











あんたは本当に  
患者の身に  
なってくれる

優しい医者にな  
って欲しかと……!

お母さん……!



加藤さん発表  
ありがとうございます  
ございました!

では次、米満くん!  
発表をお願いします。

はい!



7000



……  
あ、あれ?

じ〜ん……



ぼくは将来、「医者」  
になりたいです!  
医者になって患者さんの  
身に寄り添える  
優しい医者になりたいです!





※当時は戦時中であったため、「軍人さん」などが人気の職業でした。



どこかしら  
誇らしい表情  
に感じる…





間違いないさ。  
本当に僕の家は牛深の田舎で、熊本市内の学校なんてまともに通えなかった。

いや、そんな…

君から見た僕は、一年遅れで入学してきた田舎の中学生…  
ってイメージだろうか？



でも、きちんとした公立の学校に入学するため、不自由ながらきちんと勉強し続けたのさ…

そして、一年遅れだけでも家族の元を離れて入学した。



すべては自分の「大使になる」という夢

そして

家族に楽をさせてあげるためなんだ！

本気だから自分に嘘はつけない！

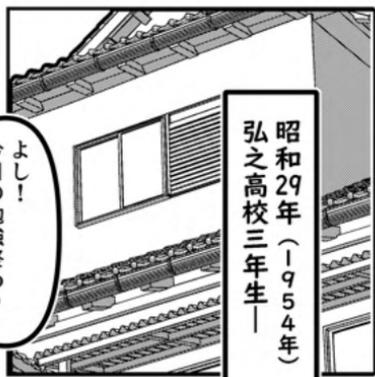




## 第二章

# 医者への道

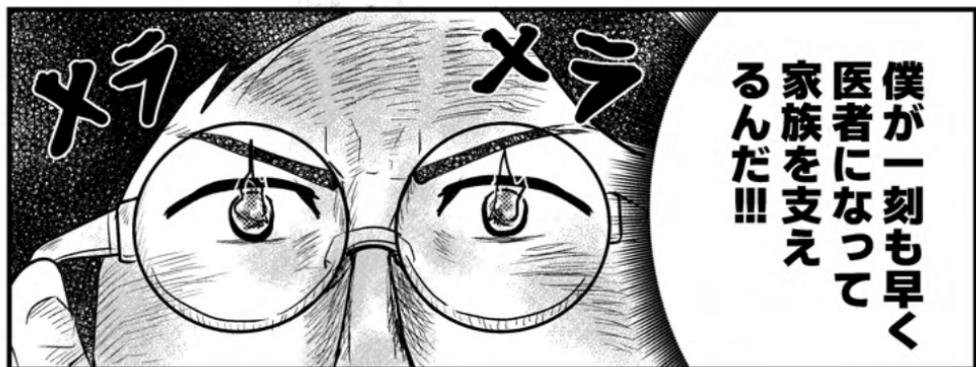




よし!  
今日の勉強終わり!







僕が一刻も早く  
医者になって  
家族を支え  
るんだ!!!



ついに念願の熊大に  
入学できたぞ!



それから弘之は  
熊本大学医学部に  
入学します。



弘之の学生生活の  
ほとんどはアルバイト  
と勉強でした。

ごごめん  
今日予定あるんだ。  
また今度行こう!



弘之ー!  
飯行こうぜ!!



ありがとう  
ございましたー!



周りの友人と遊ぶ機会も  
減って、辛い思いをすること  
もありましたが…



家族…  
そして自分の夢  
のために努力を  
重ね続けました。



これを続ければ  
家族も生活に  
困らないはず…!

奨学金があるとは  
いえ、学費も自分で  
まかなえるし…



結構稼げたぞー!!

フウ…  
今月も家庭教師2箇所、  
休日は自転車預かり所での  
バイトで…

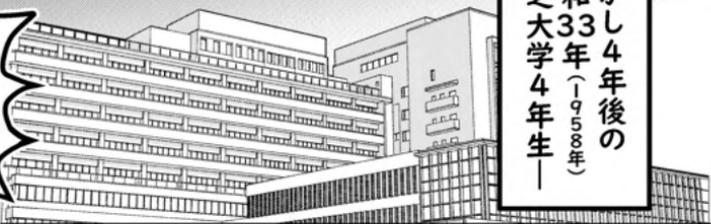
お父さん…

僕が医者になるまで  
どうか生きてくれ…!!



しかし4年後の  
昭和33年(1958年)  
弘之大学4年生

お父さ—  
—ん!!



お父さん…今まで  
ありがとう…!!

僕かならず医者にな  
ってみせるから  
天国から見ているね…

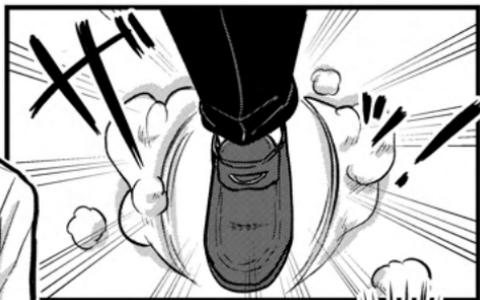


弘之の最愛の父  
義光(よしみこ)が  
亡くなります。



熊本大学  
医学部附属病院

そして  
昭和39年（1964年）  
4月



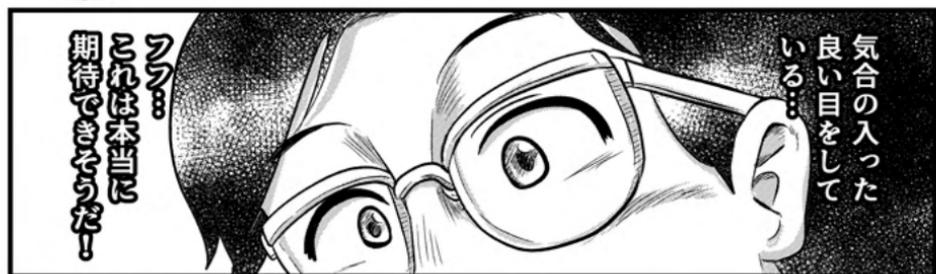
子供の頃から  
憧れ続けた医者の夢……!!

ついに  
叶えたぞ!!

よし!







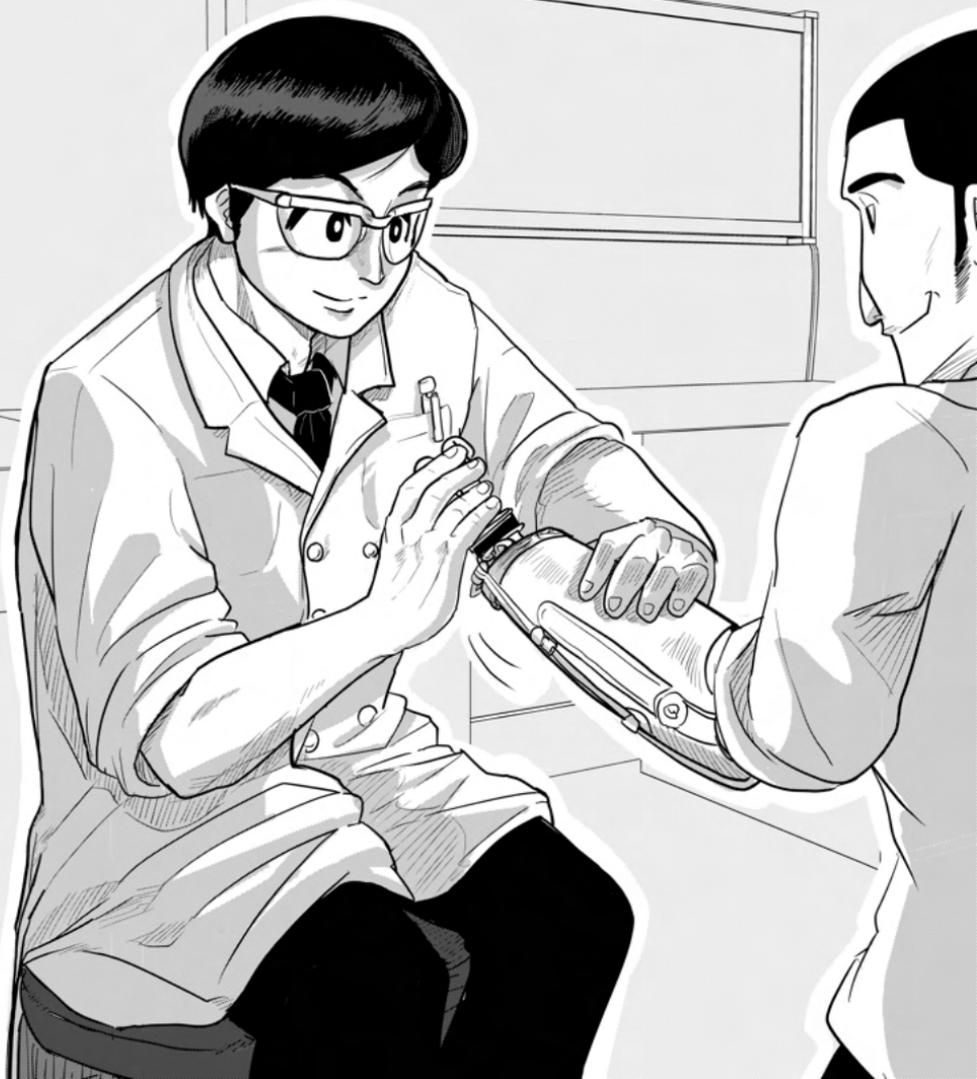
ハイッ！



こうして弘之の医療人生が  
幕を開けました。

## 第三章

# 医師としての成長



ついに叶えた  
医師の夢—

体調

どうですか？

弘之はここから  
新スタートとして  
更に学び、成長をしていく—

1966年4月—

医師としての  
生活は  
慣れたかね？  
米満先生

そうですね！  
玉井先生の  
ご指導のおかげも  
あり、当初よりも  
大分慣れて  
きました！

ふふ…そうか！  
では早速だが…





1966年5月

水俣市立湯之見病院  
リハビリテーション  
センター







赤ちゃんが  
苦しんでいる…



浅山先生、  
この患者さんは  
脳性麻痺ですか??



この患者さんは  
「胎児性水俣病」  
と言って、  
お母さんのおなか  
のなかにいるとき  
に水俣病になって  
生まれてきた  
赤ちゃんなんだ

水俣病…!!



# 水俣病とは――

## 工場排水 (メチル水銀)



工場から流れたメチル水銀に  
汚染された魚介類を長期間  
たくさん食べることよって  
起きる中毒性の神経疾患です。

メチル水銀は毒性が強く、血液に  
よって毒素が脳に運ばれ人体に  
著しい障害を与えます。

汚染された魚を直接食べて  
いなくても、妊娠中にお母さんが  
汚染された魚をたくさん  
食べると、メチル水銀がへその緒  
を通じて赤ちゃんの体内に入り、  
赤ちゃんが水俣病になって  
生まれてくることがあります。

※なので、親からの遺伝によつて  
子供が水俣病になるわけはありません。  
胎児性水俣病の患者さんは  
お母さんのおなかの中にいるときに  
メチル水銀によつて障害を受けたため、  
脳がうまく発育しなかったり、  
脳の神経細胞が破壊されたりして、  
症状の重い人の多くは、  
幼いうちに亡くなりました。

歴史の教科書にも登場する水俣病ですが、生まれてくる赤ちゃんにも影響があると知らない方も多いと思います。

彼（弘之）もこの時まで水俣病に胎児性のものであるとは知らなかったと言います。

そして、同時期に国を通して熊本大学から「ある依頼」が弘之のもとに届きます。

### 「上肢駆動義手の開発研究※」：ですか

※上肢帯（肩甲骨や鎖骨部分）の運動を、義手の制御のための力に利用して継手、手先具を操作する構造の義手のこと。

これ…いったい誰がやるんだ!?

ん…

分かるだろう…?

君がやるんだ!





こうして彼の新たな  
チャレンジが  
スタートしました。

全部こなしで、  
日本を代表する  
整形外科のスペシャ  
リストになるんだ！

それは決して楽な挑戦ではなく…  
熊本大学と湯之見リハビリセンター  
の行ったり来たり生活の繰り返し  
ながら国から与えられた超難題の  
任務をこなし続けるという  
怒涛の毎日だったといえます。

せんせー！

しかし、決して折れない  
強靱な精神力を持った  
弘之は「四年間」その生活  
を続け、

このチャレンジの  
おかげで医療人として  
大きな成長を遂げる  
ことができたのです。

ありがとう！

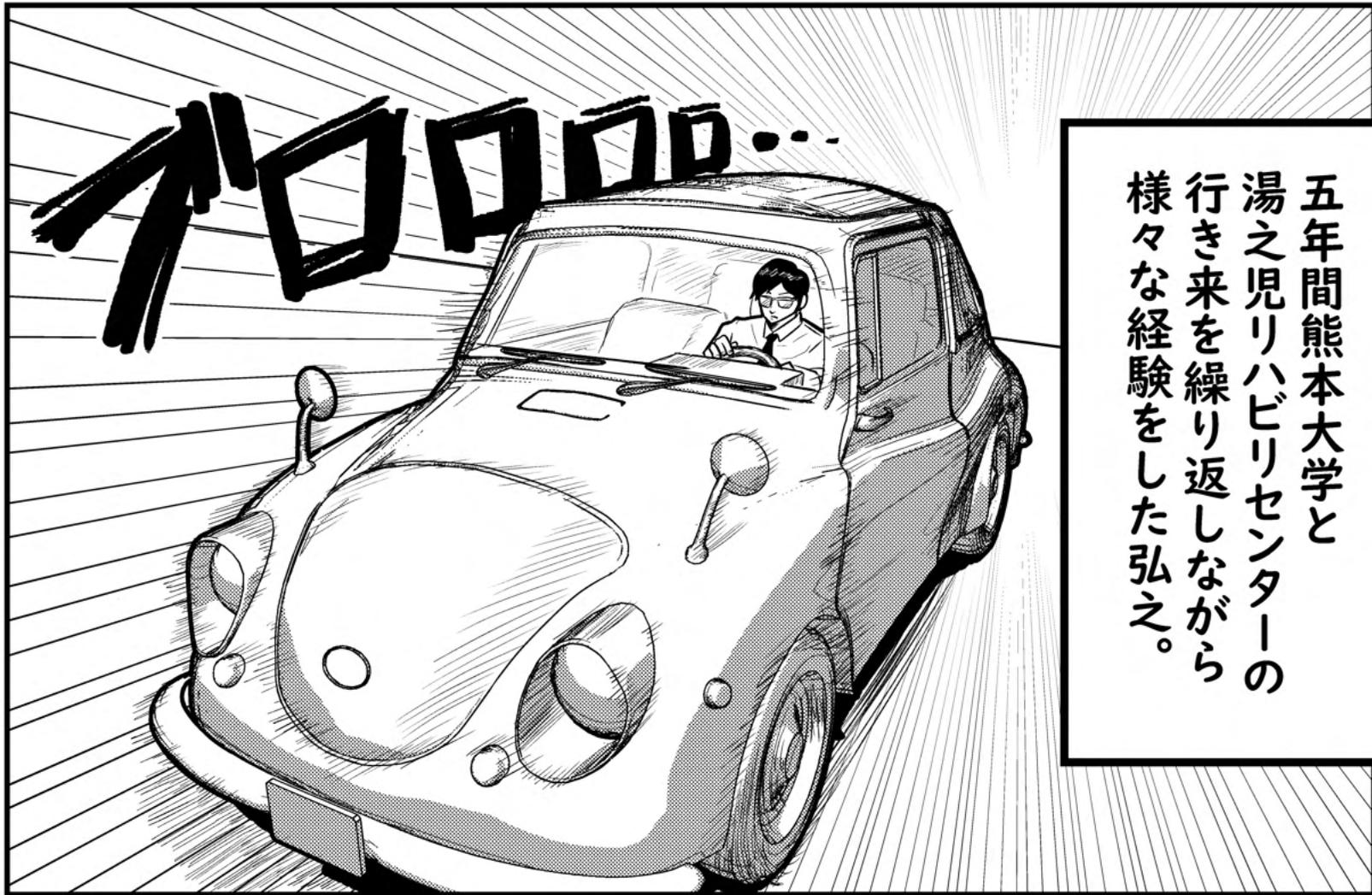
喜んでもらえて  
先生も嬉しいです！

グッ！

# 第四章

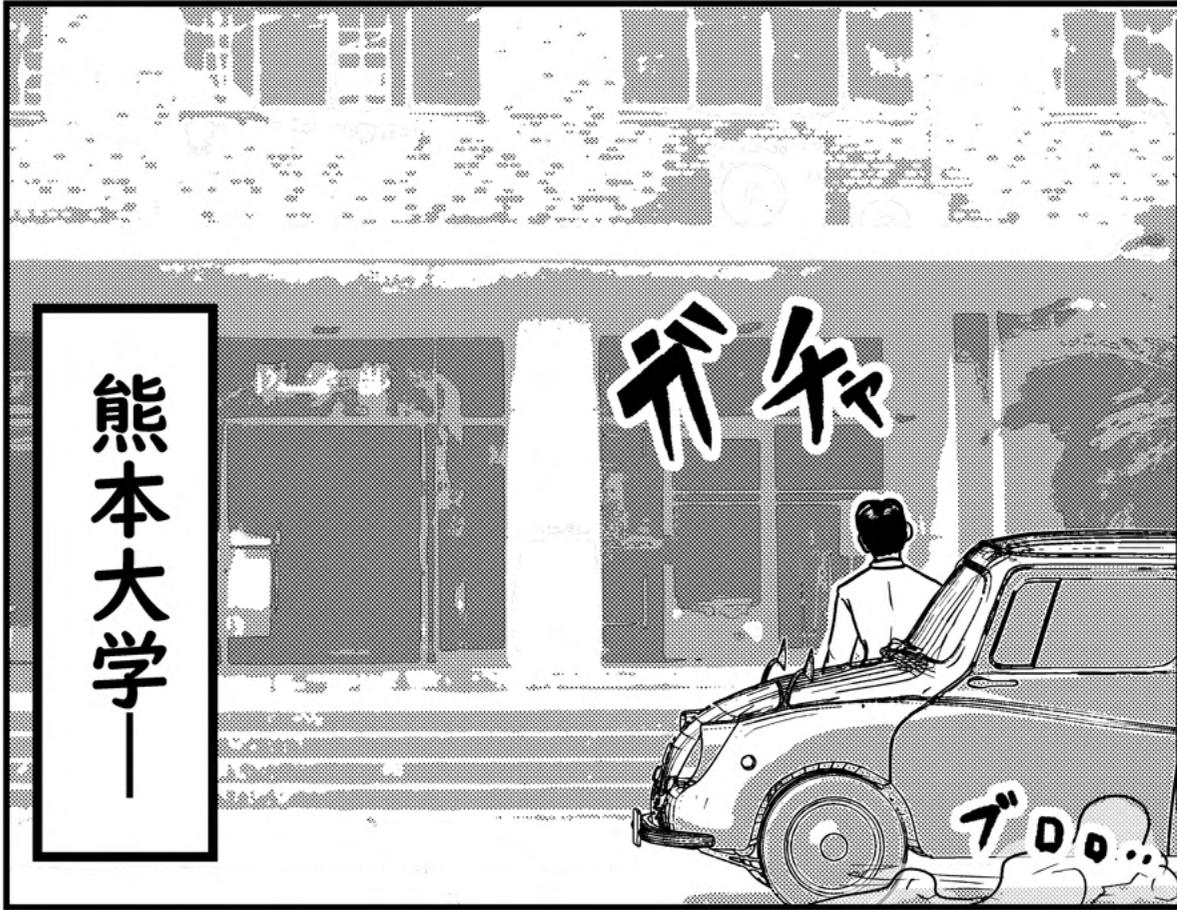
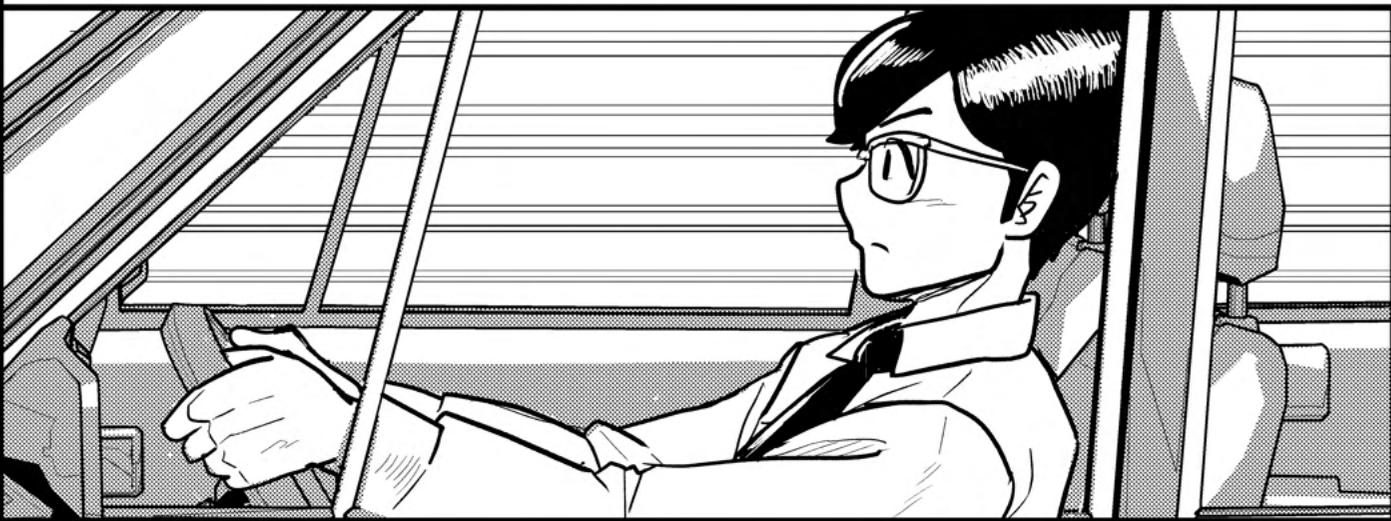
## スペンチャリストとの出会い





五年間熊本大学と  
湯之見リハビリセンターの  
行き来を繰り返しながら  
様々な経験をした弘之。

医療人としてかなりの  
成長を遂げましたが、



熊本大学—

ここから更に弘之の  
リハビリに対する考えと  
義肢技術に影響を与える  
スペシヤルな人物との  
出会いがあります。





神戸駅

数日後



〇ッ!

ああっ!!  
あなたは……!

あっ!

君は  
もしかして……  
米満先生!?

あれっ!?



数分後……  
神戸大学前



んー  
弘之先生  
遅いなあ……

すれ違った  
かな?  
一度戻り  
ますか……!

そろそろ到着  
してもおかしく  
ないの……!



……!  
澤村先生  
リスト  
スペン  
義手・義足の  
この方が

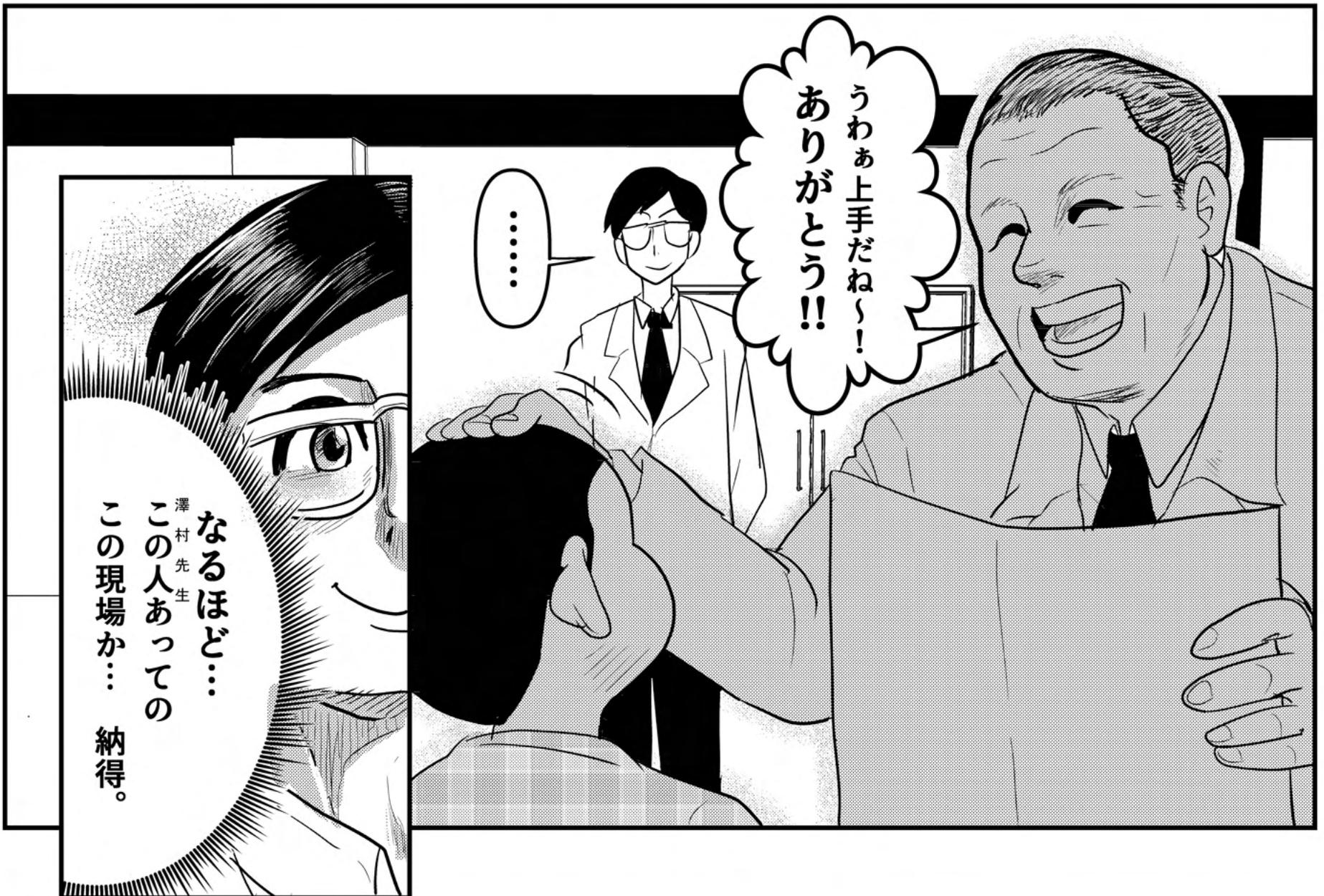
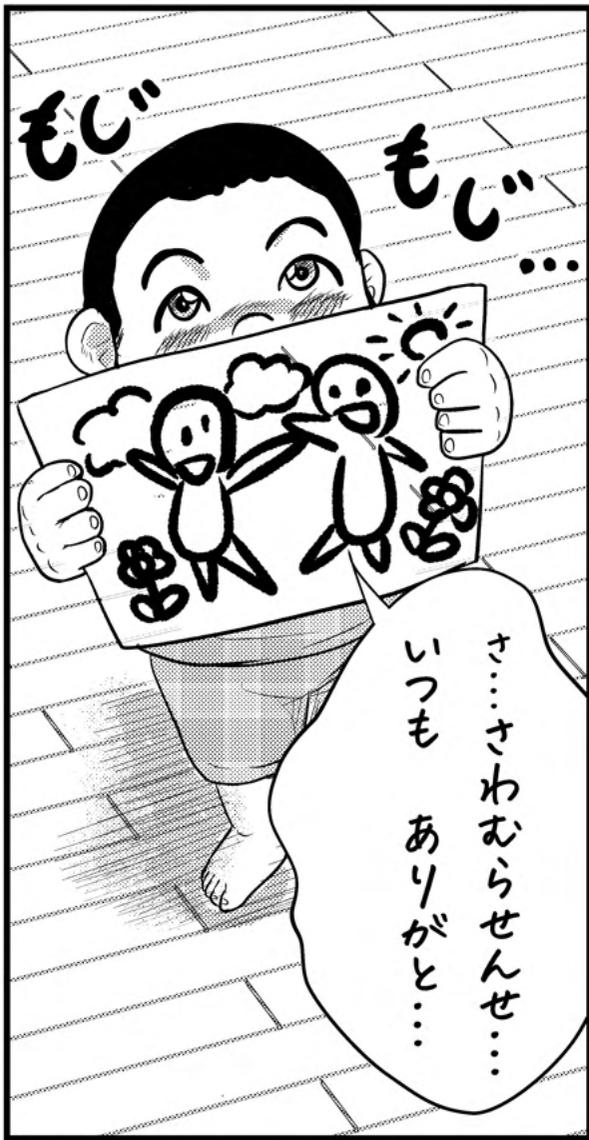
はい! 熊本から  
来ました米満です!  
よろしくお願ひします!

はじめまして。  
神戸大学の  
澤村です



神戸大学病院 整形外科  
澤村 誠志





この当時、リハビリに対する考え方が今と少し違うところがありました。

受傷してすぐに訓練を始めてできるだけ障害を残さないようにする今のリハビリと違い、

「後治療」と呼ばれる当時のリハビリは、手術や事故でのキズが治り症状が固定してから訓練を開始する…というパターンがほとんどでした。

そのため、長期間身体を動かさせないので、筋肉量が減り、筋肉だけでなく関節の機能も十分に回復しないままになってしまいう発症前の生活にはなかなか戻れないという患者さんが多くいました。

ここから澤村先生の下で多くのことを学んでいく弘之。

澤村先生の義手・義足の技術が現代のリハビリにどう繋がってゆくのか…もう少し見てみましょう。



米満先生、君に「切断術直後義肢装着」という技法を教えるね

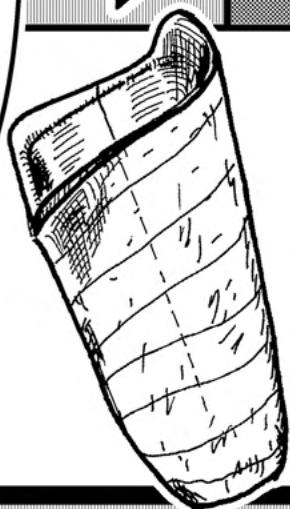
### 切断術直後義肢装着とは――

①ギプス包帯で切断端の「型」を取ります

②型からギプスの「ソケット」を作ります

これは切断手術直後に手術台上でギプスソケット※を装着させて――

※切断後の残された脚の部分である「断端(だんたん)」を、適切に収めて義足に力を伝えるための重要な部分です。



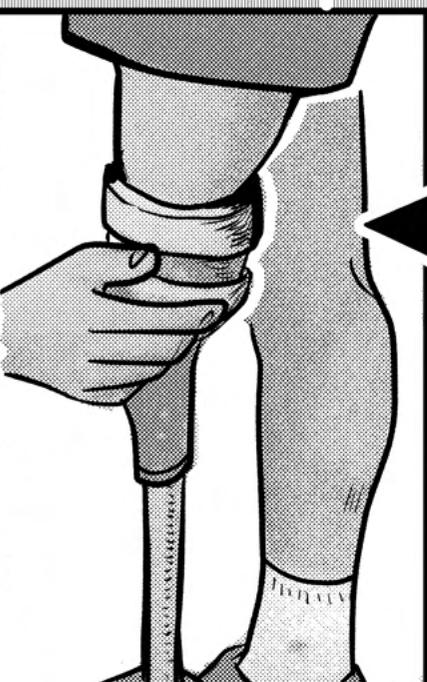
③ソケットにパイロンを取り付け、仮義肢をつくります



これに予め用意したパイロン※を主とする義足部品を取り付けてリハビリを早期開始させる方法です。

※金属のパーツを組み合わせてつくる、人間の「骨格」にあたる部分のこと

④完成させた仮義足でリハビリを開始させます

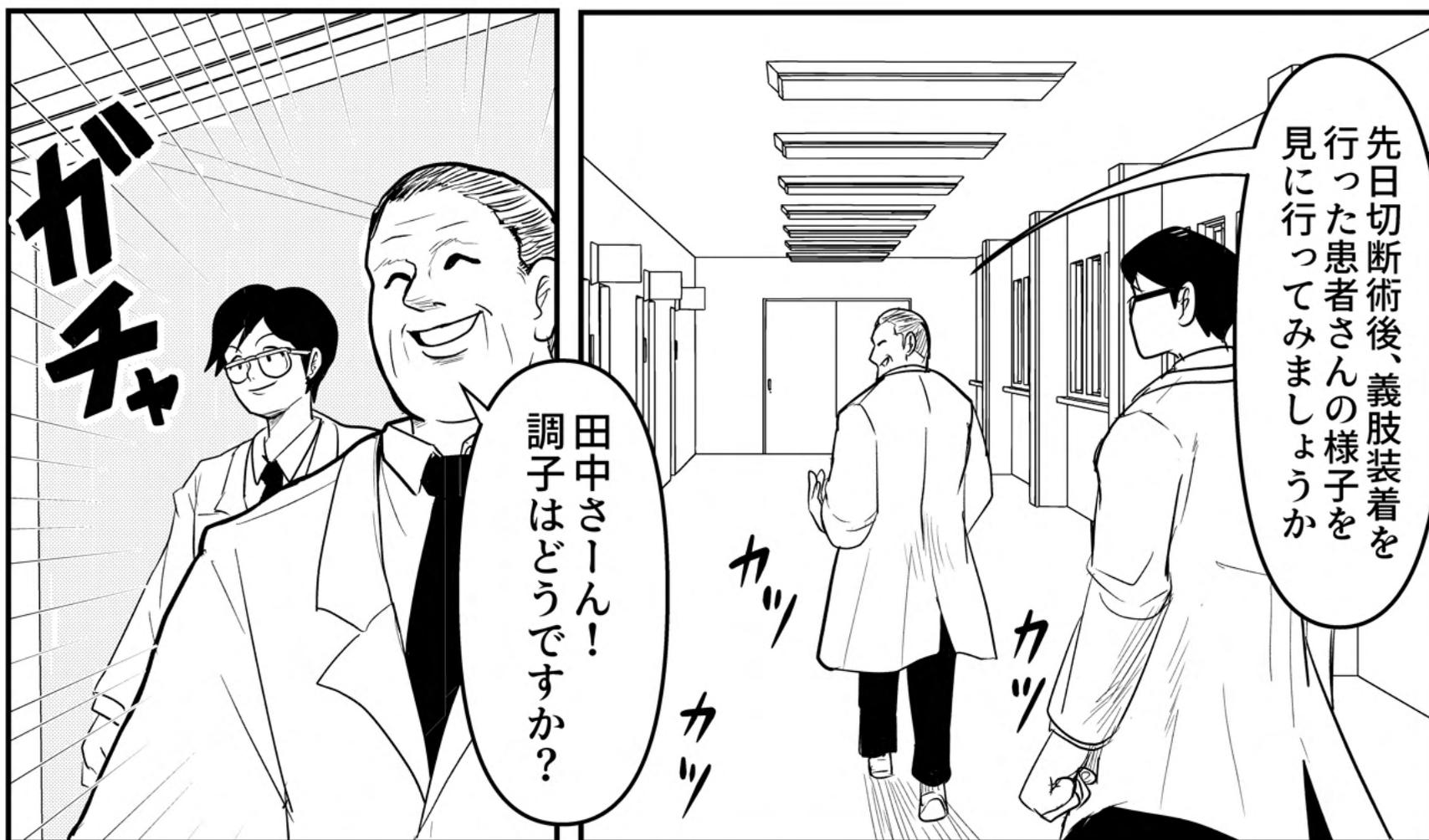


この方法はこれからの切断手術直後において主流になっってくるはずですよ。

その通り、患者さんにストレスかけないことがリハビリにおいて大事ですからね。

なるほど……！早期にリハビリに取り組むことができるので、日常生活に戻れる時間が通常の手術と比べて圧倒的に早くなりますね！





ガチャ

田中さーん!  
調子はどうですか?

先日切断術後、義肢装着を  
行った患者さんの様子を  
見に行ってみましょうか

カツ  
カツ  
カツ



あ!  
先生!!

先生のおかげで  
予想よりも早く退院  
できそうだわ!

最初は正直言って、  
もう二度と日常生活はできない  
と思っていたの...!!  
だからすごく嬉しいわ...!!

キラ  
キラ

くるっ



ここでもう少し時間をかけて「自分の足」にしていきたいと思います！

ハイッ！

澤村先生…  
患者さんと会話する時、  
必ず同じ目線に立たれている…



それは良かった。  
ですが、義足はつけたら  
すぐに完璧に使いこなせる  
ものではありません。



うん！

私が目指す  
“理想の医者”は  
この方だ！！



調子は  
どうですか？

相手が車椅子になっても  
立ったままにはならず、  
しゃがんで会話されている…  
常に目線を合わせているから、  
患者さんも同じ立場として  
心を開いて会話ができるんだ！

澤村先生は  
技術だけ  
じゃない！  
人間性も本当に  
素晴らしい  
お方だ！！

# 第五章

# 熊本機能病院誕生

のピット

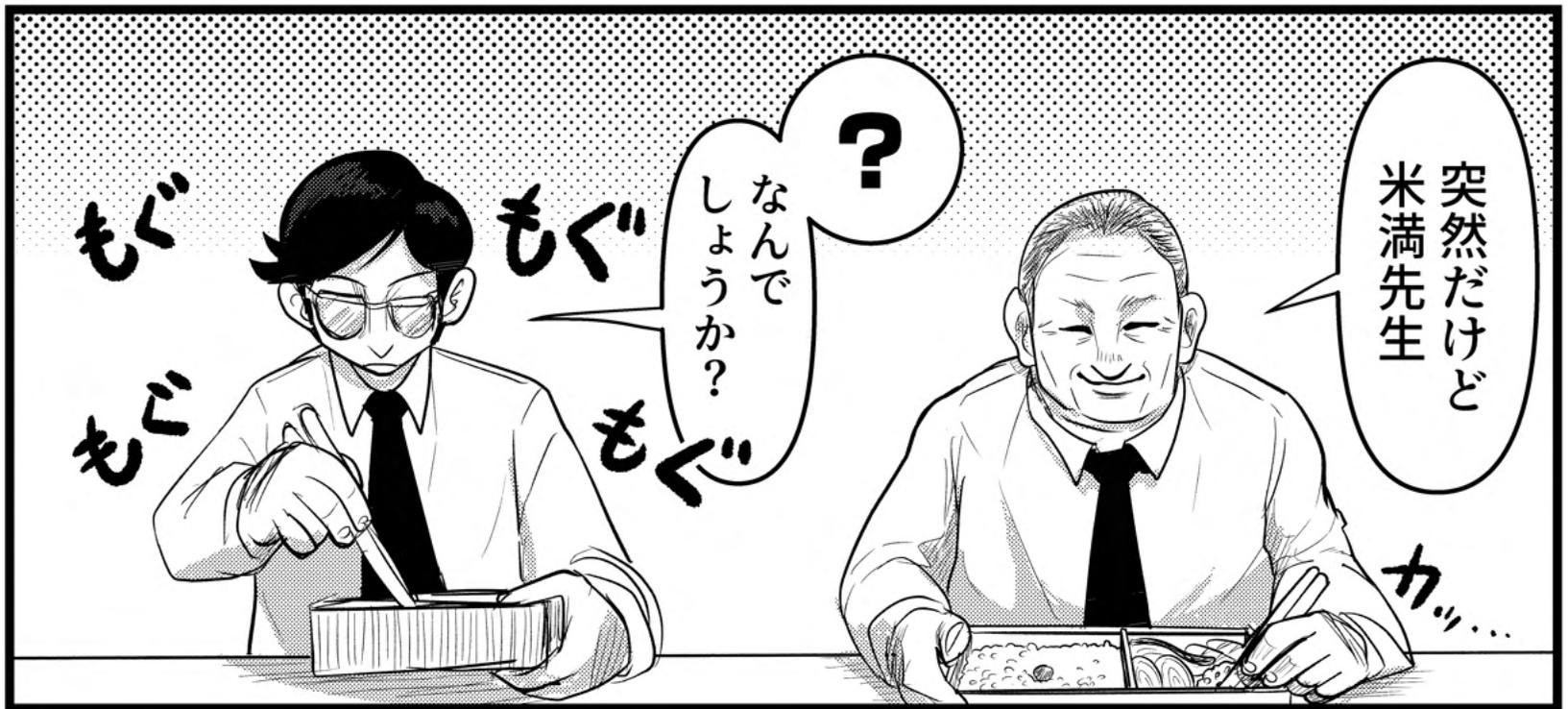




神戸大学での生活も  
慣れ始めたある日の  
昼食時間—



澤村先生の下で  
様々な経験・知識・技術  
を身につけていく弘之…



もぐもぐ

?  
なんで  
しょうか?

突然だけど  
米満先生

カッ…



額が大きすぎて  
ちよっと考えられませんね

じ…  
10億円ですか…!?!\*



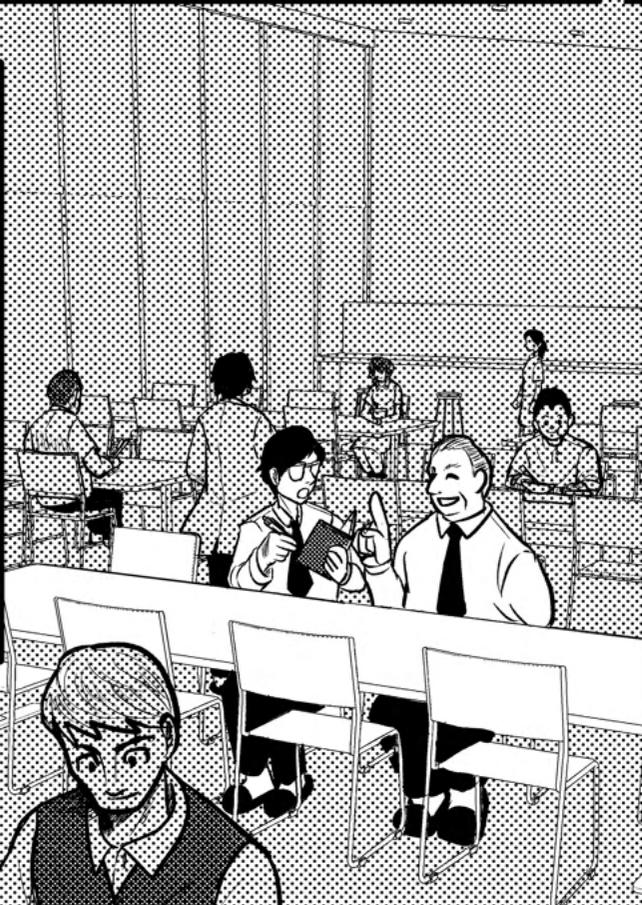
もし、今、今、今  
10億円があったら…  
君なら何がしたい?

\*今だと数千億円



当時、病院開業は検討  
していなかった弘之。

このときの教えが  
後の熊本機能病院  
誕生に役立つのは  
まだ先の話…



弘之はほんのわずかの時間  
でしたが、澤村先生に開業まで  
の流れや、人材の確保、そして  
資金調達など、様々なノウハウ  
を伝授してもらいました。



熊本に帰るとー

お!

米満先生長い期間  
お疲れ様!

随分と遅しく  
なったな!

見た目だけでは無い...  
何かつかんで  
来たようだね。

はい...!

顔を見れば  
分かるよ。

私はこの数カ月間、澤村先生の  
下で多くの手術、そして義手・  
義足の製作にかかわってきました。

でも、中には治療がうまく  
いけば手足を切断せずに  
済んだのではないかと...  
そう悔いが残る患者さんも  
いました。

.....

補完する義手・義足も  
もちろん大事ですが、

それ以前に災害事故で大怪我を  
しても、最終的に手足を残して  
使えるようにする...

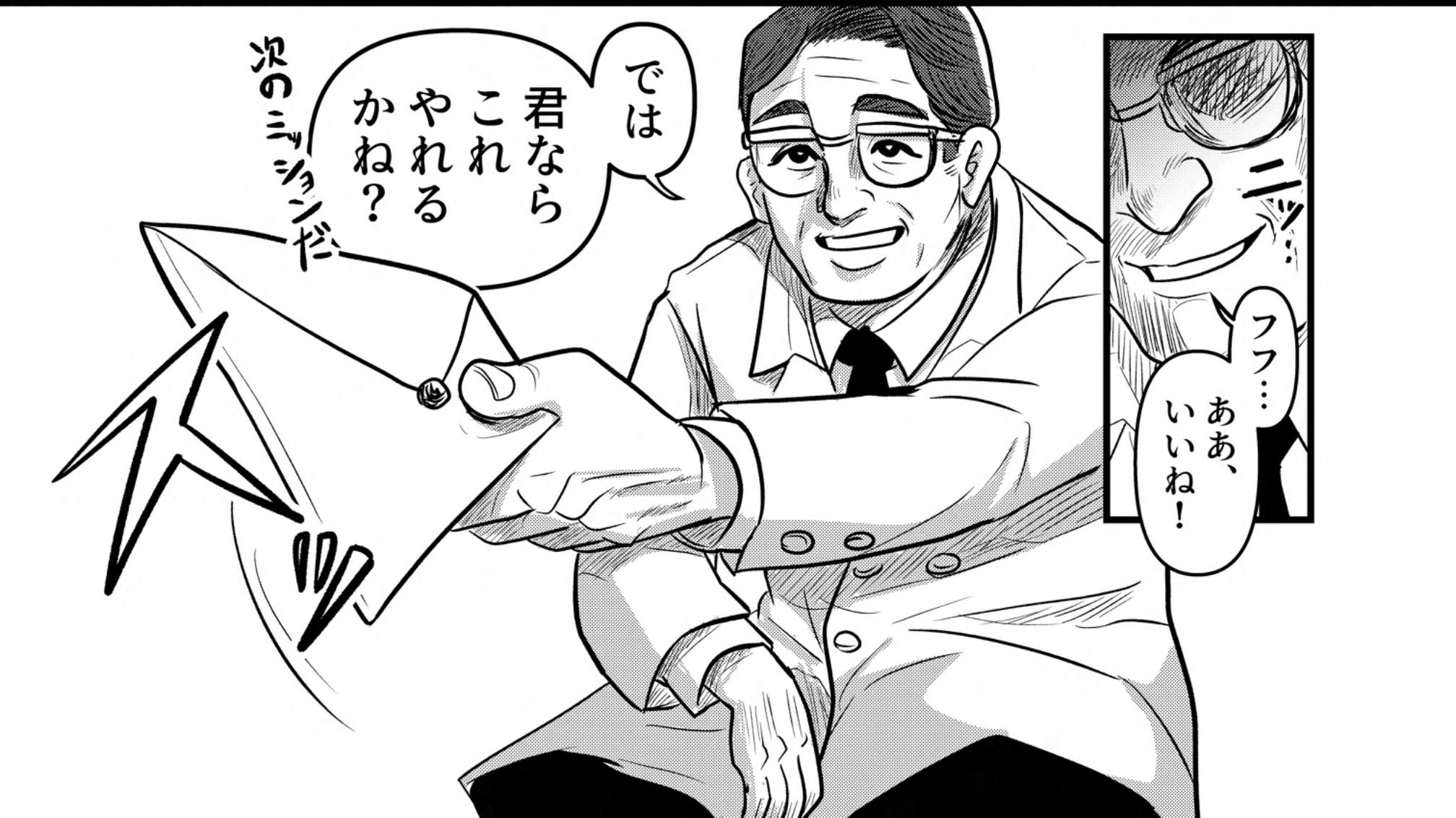
整形外科医としてリハビリより  
先ずこのことから極めるべき  
だと気づいたんです。

だから  
玉井先生

私は...



切れた手足を  
再接着でできる医者にな  
りたいのです!!



では

君なら  
これ  
やれる  
かね?

次のミッションだ

ニッ...

フフ...

ああ、  
いいね!



今から約60年前に登場し、鎮静・睡眠薬として世界40カ国で使われていた薬です。

皆さんは「サリドマイド※」という薬をご存知でしょうか？



産まれてくる子どもに手足や耳、内臓の欠損が見られることがありました。

しかし、この薬は妊娠初期の女性が服用すると

※日本では、1958年から睡眠薬「イソミン」として発売していました。サリドマイドの科学より引用 <https://sekatsu-kagaku.sub.jp/thalidomide-science.htm>

サリドマイドの影響で  
手足を失った子どもは  
「サリドマイド児」と呼ばれ



弘之は、玉井教授の期待に  
応えるべく、兵庫リハで  
得た知識をこの子どもたち  
へ…という想いで研究に  
明け暮れていました。

今日は問題  
なし…と



しかし、この研究は  
弘之一人では限界  
があったといえます。



それでも決して  
諦めない弘之は

よし



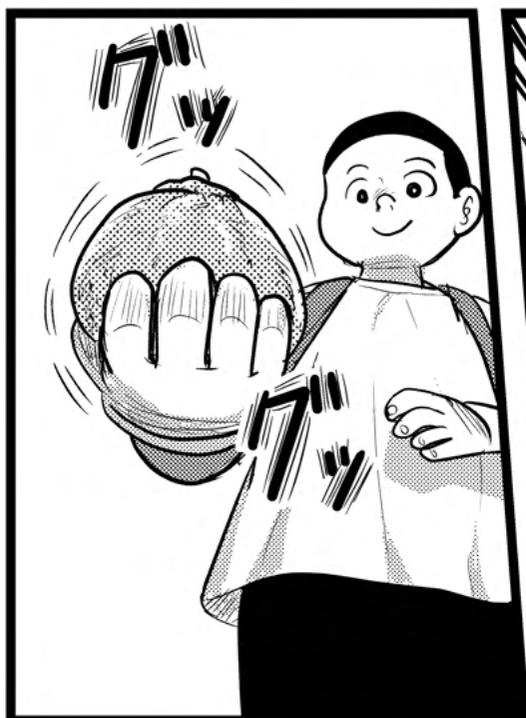
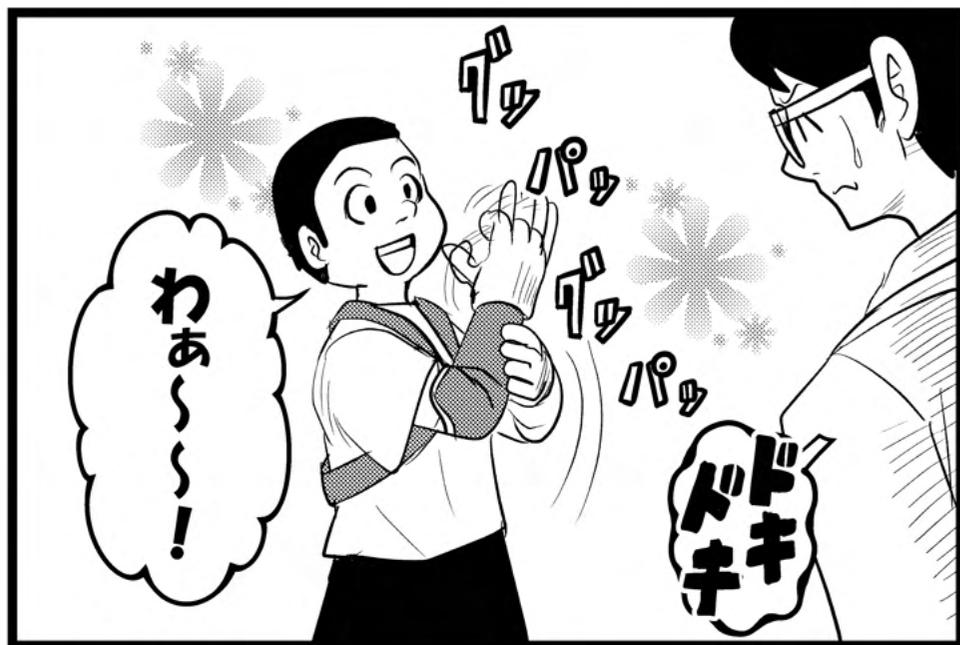
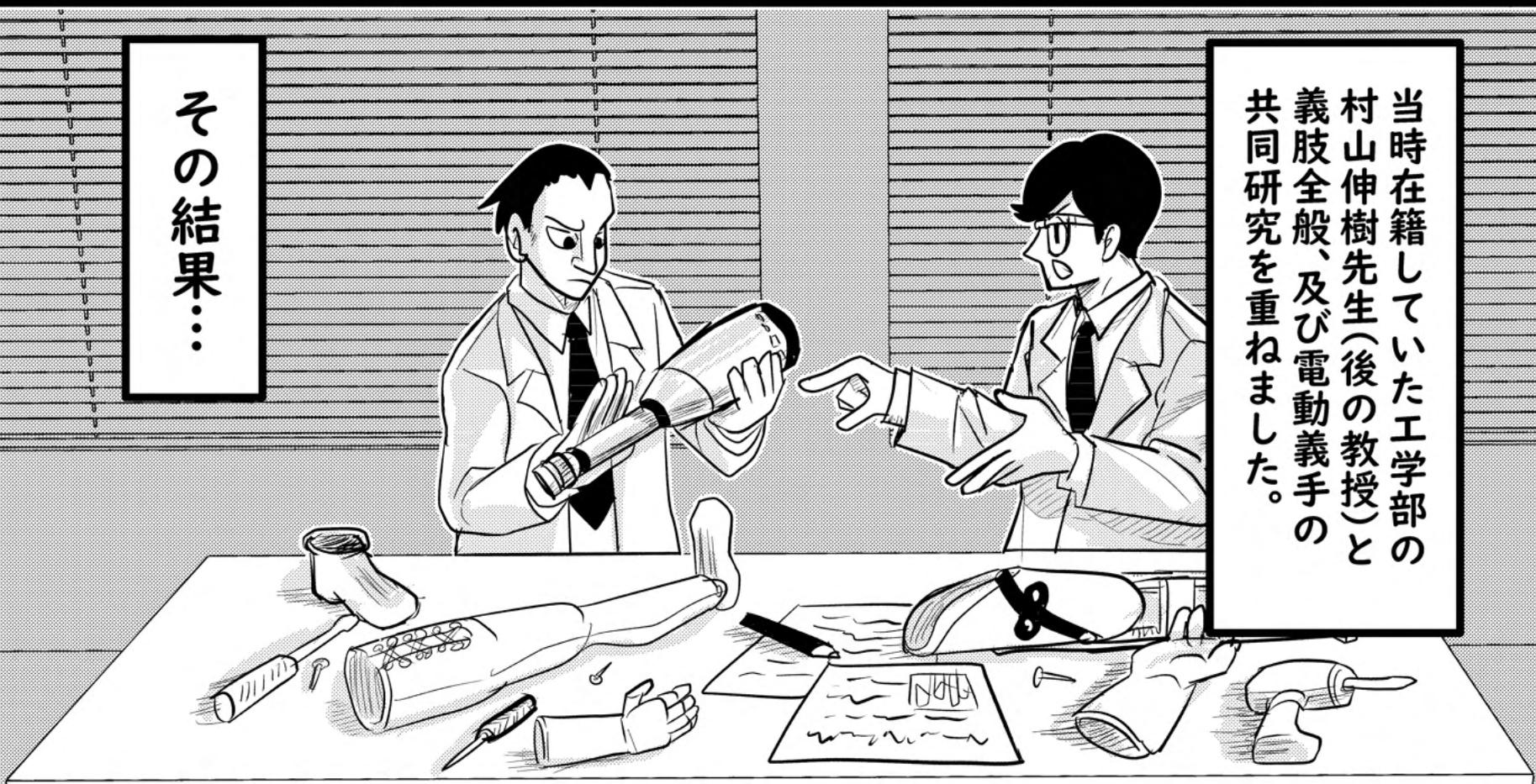
この研究は医学の殻に  
閉じこもったままでは  
いけない！

と、すぐに  
“熊本大学工学部”  
に連絡を取り

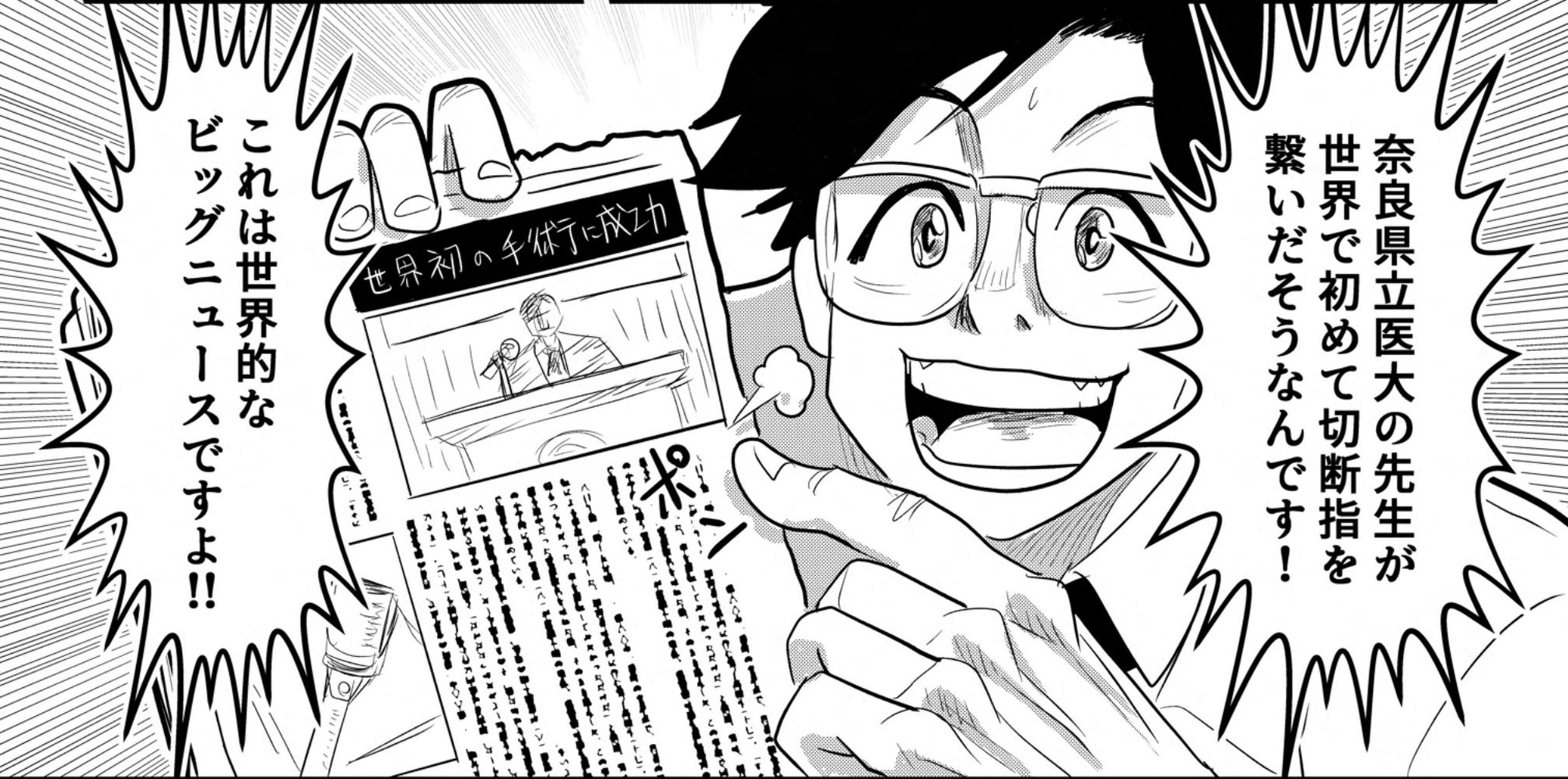
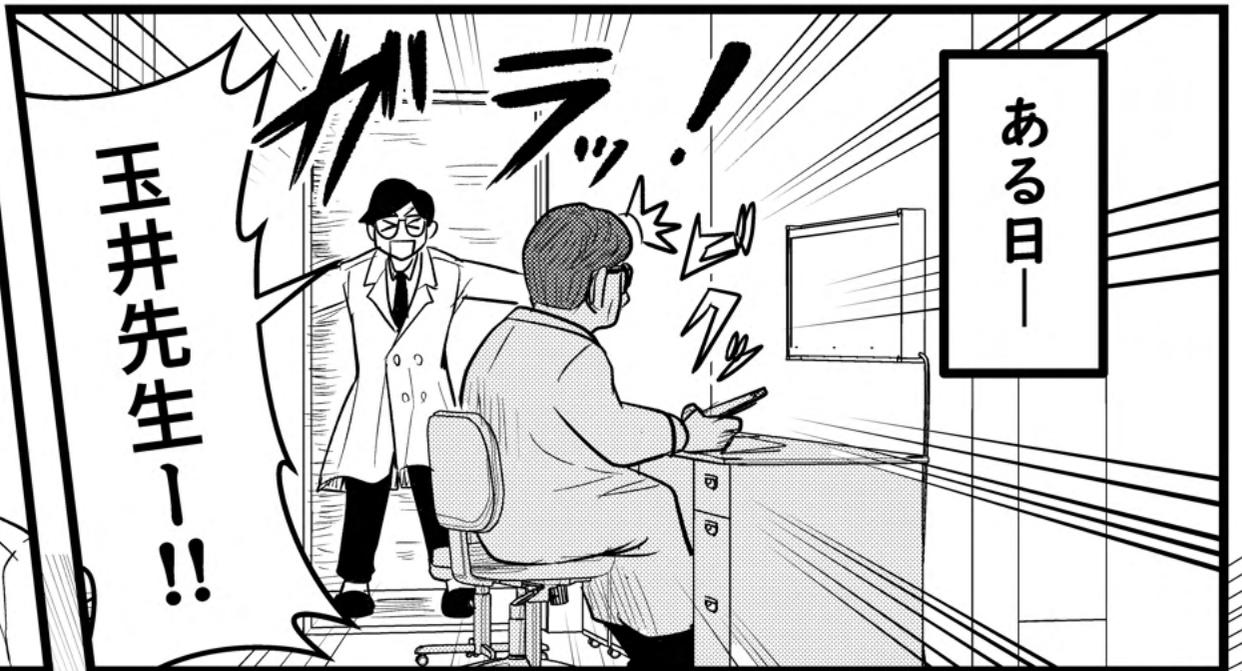


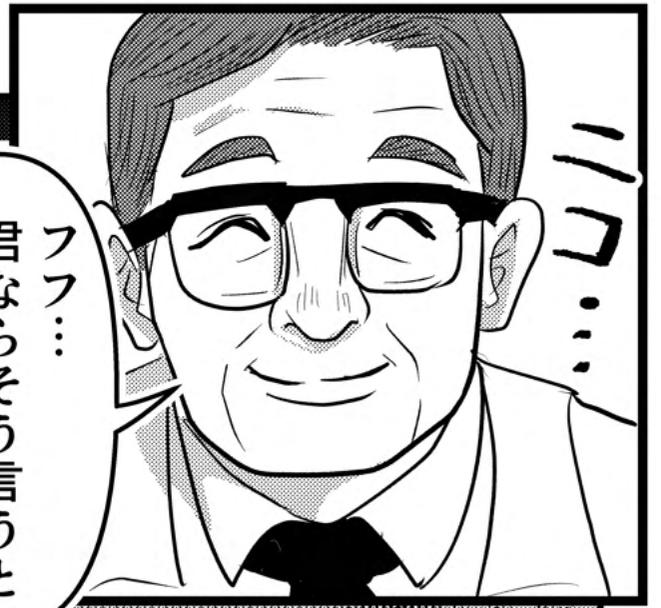
その結果…

当時在籍していた工学部の  
村山伸樹先生(後の教授)と  
義肢全般、及び電動義手の  
共同研究を重ねました。









ニ  
コ...

フフ：  
君ならそう言うと思  
ったよ！

わかった！  
行っておいで！

ありがとう  
ございます！



奈良県立医科大学



技術を学び、熊本に戻ってきてからは  
大病院で特別に許可をもらい  
「切断肢再接着手術」の執刀にあたり、  
多くの人の手足を繋いでいきました。



玉井進先生

すぐに奈良県へと飛んだ弘之。  
そこで再接着技術を実用化させた  
玉井進先生と出会い、Microsurgery  
の世界に没頭しました。

この活躍は医療界で  
大きな話題になり、

弘之の名は全国的にも  
知られるようになって  
きました。

医療界の新星  
熊本の医療界の新星

そして「あるオファー」が  
弘之の元に届きます。

米満先生

日赤病院の方が  
いらっしやっています。



外傷センター……？

はい、熊本赤十字病院の  
中に「外傷センター」を  
つくることになりました……

その「整形外科部長」  
として切断肢再接着  
手術で実績のある  
米満先生に  
来ていただきたい  
のです！



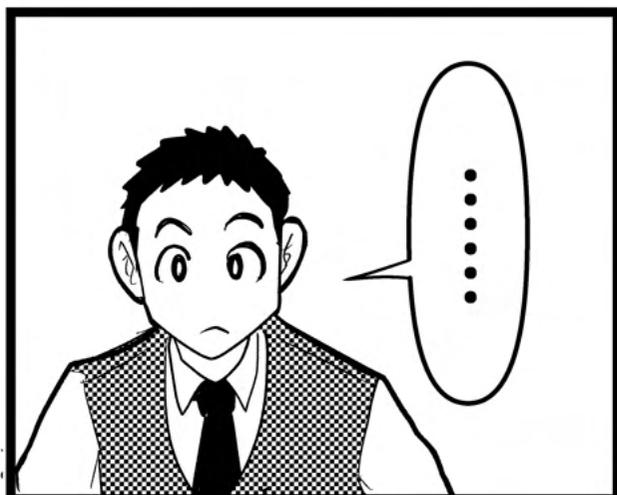
わかりました  
引き受けましょう。

おお！  
ありがとうございます！

確認なのですが  
外傷センターと同時に  
「リハビリテーション科」  
の部署も作られる予定  
ですよね？

はい、そうですが……  
何かありますか??



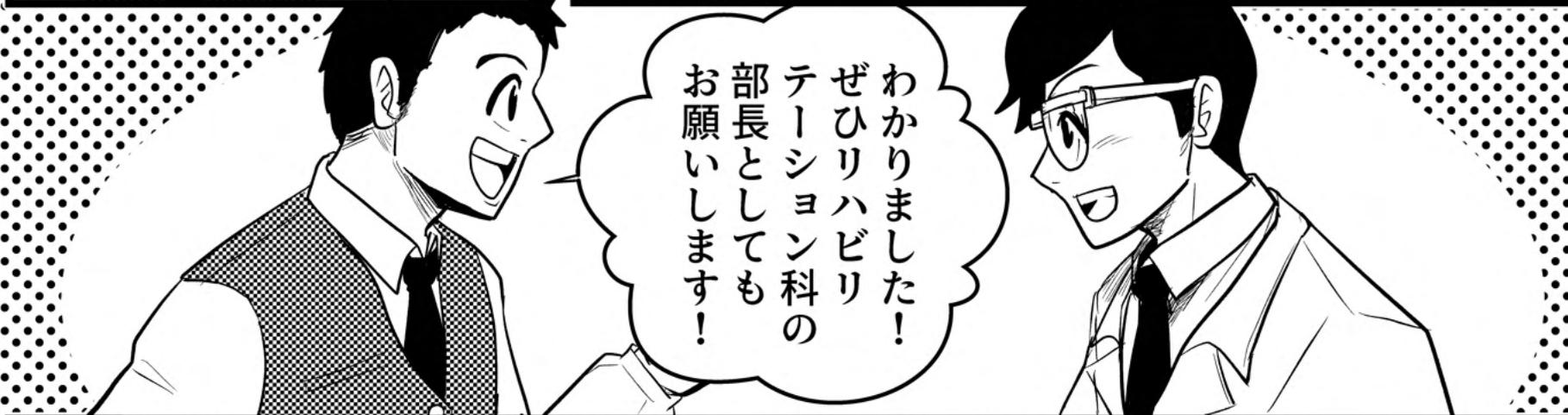


私はリハビリと整形外科は切り離せない関係だと考えています。

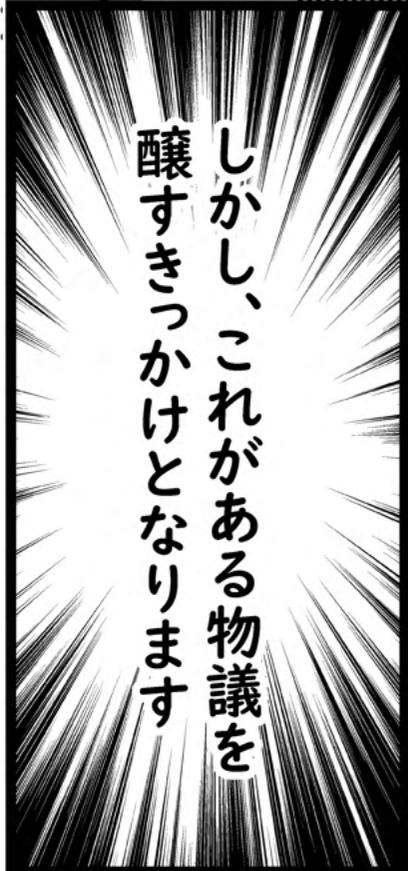
この2つを両立させてより良い治療を患者さんに受けてもらいたい。

そこで

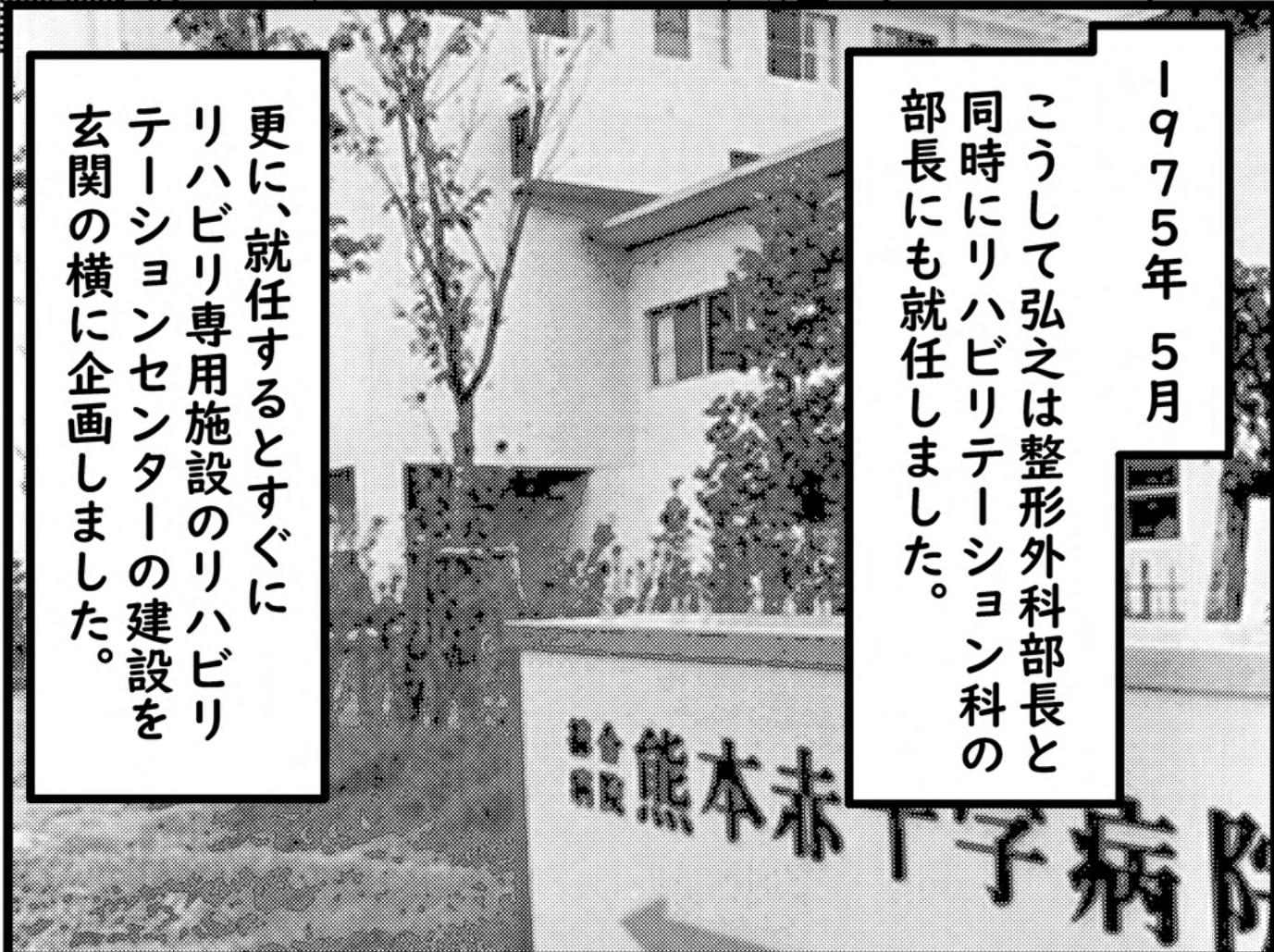
私をリハビリテーション科の部長にもしていただませんか？



わかりました！  
ぜひリハビリ  
テーション科の  
部長としても  
お願いします！



しかし、これがある物議を醸すきっかけとなります

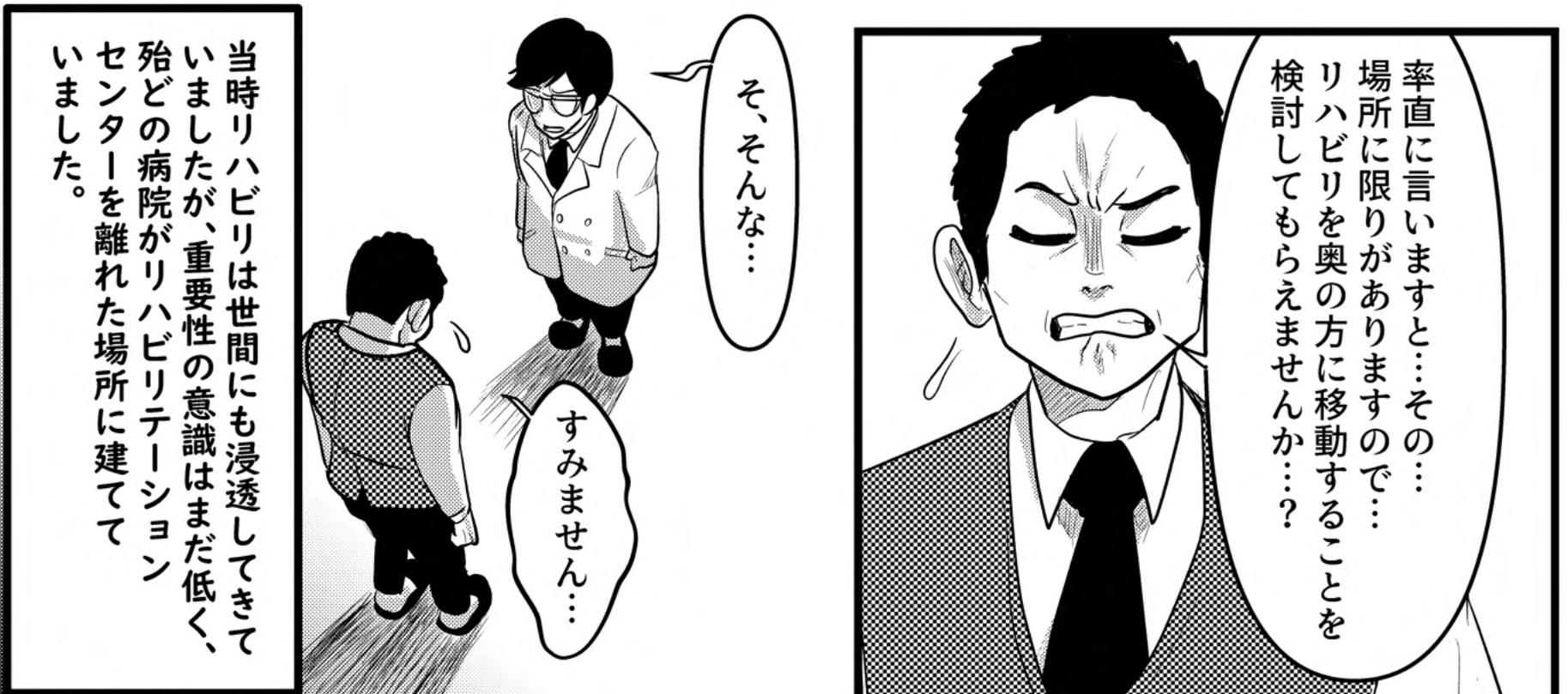


1975年 5月

こうして弘之は整形外科部長と同時にリハビリテーション科の部長にも就任しました。

更に、就任するとすぐにリハビリ専用施設のリハビリテーションセンターの建設を玄関の横に企画しました。

熊本赤十字病院





このままでは  
いけない……!

澤村先生も  
言われていた……

「リハビリテーション  
には救急医療が  
なきやダメなんだ!!」



よ、米満  
先生……!



後日――



本当ですかっ!?

ど、どうやら今回の話は  
県知事の耳にも届いて  
いたみたいでして……!!



今大丈夫  
ですかっ?

またリハビリテーション  
センターの話ですか?



リハビリテーション  
センターの件……

病院の正面玄関横に  
つくっても問題  
ありません……!

熊本県知事(当時)

沢田 一精

何ですって!?

病院の中に  
リハビリテーション  
センターをつくる!?

…とても素晴らしい  
ことじゃないですか!  
県としても応援しましょう!

と、いうことで  
許可がおりた  
んです!

やった!  
やった!

よかった…!

よーし!これで  
再接着手術も!  
リハビリも!  
義肢の研究も!  
全てできるぞー!

リハビリテーションセンター  
を無事設立し、  
かたや切断四肢(指)再接着センター  
を開設した弘之。

そして日赤で、診察や手術だけで  
なく、研究も同時にこなす  
大忙しの毎日がまた始まるのです…!!

1975年から1981年までの6年間、毎日毎日  
救急医療、それも四肢外傷の治療に明け暮れた。  
その間行った再接着の症例は250症例に達する。

# 第六章

# 熊本赤十字病院

での日々



1975年

大忙しの生活を送っていた  
当時の熊本赤十字病院の  
医師たち…

当時の忙しさを物語る面白い  
エピソードがあります

## 熊本赤十字病院整形外科メンバー



高橋修一朗先生



平良誠先生



中島英親先生



中根惟武先生



手術を開始してから  
10時間：

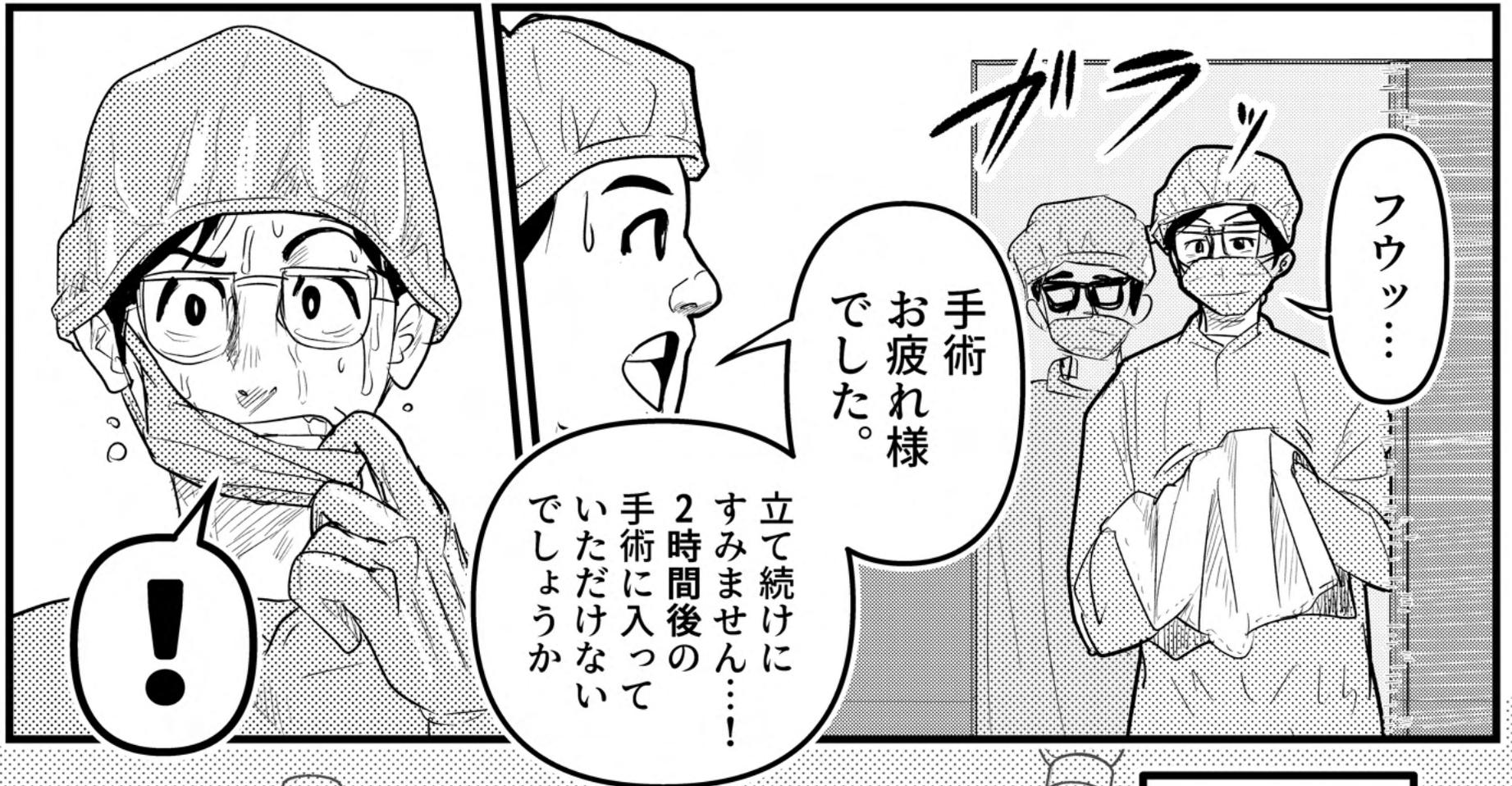


そうですね…

流石にのどが  
乾いたなあ…

……





!

立て続けに  
すみません…!  
2時間後の  
手術に入って  
いただけない  
でしょうか

手術  
お疲れ様  
でした。

フウツ…

中根先生、中島先生、平良先生、  
高橋先生ら優秀な仲間の先生  
たちと協力しながら困難を  
乗り越えていきます。

10時間以上かかって再接着手術、  
その後また手術…  
当時は大変な毎日だったそうですが



時にはピリつく  
こともありましたが…

気づけばチームとして  
みんな仲良くなりました。  
いたそうです。

診察や手術だけでなく  
リハビリにもこだわる  
弘之は、ある台詞を繰り返し  
熊本赤十字病院のスタッフ  
全員に伝えていました—

いいですか、先生方、

チーム全員で患者さんの症状や生活  
習慣の改善、心のケアを行うことで  
早期復帰が果たせる！  
これを常に心に留めて  
おいてくれ！

リハビリは  
「チーム医療」なんだ！

はいっ！！

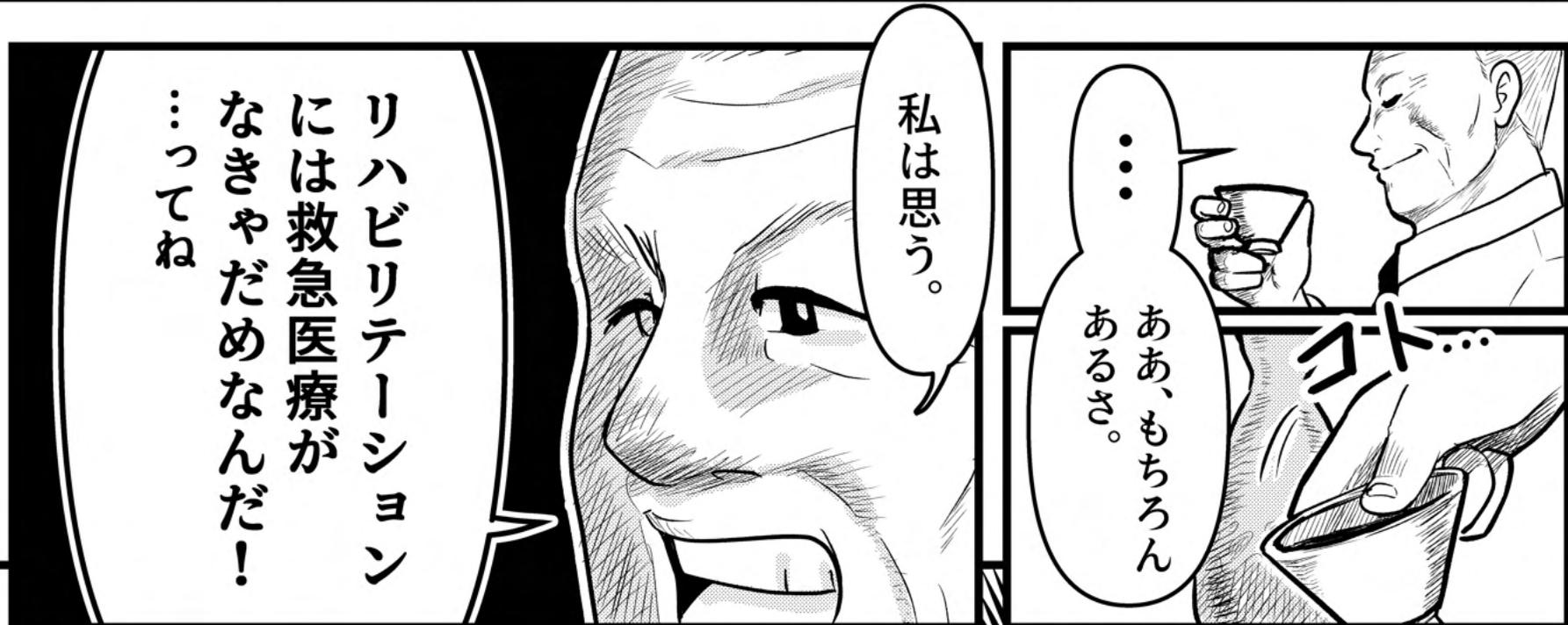






澤村先生

失った手足に  
義肢装具を提供  
するだけでは  
物足りない。  
…そう感じたことは  
ありませんか？



私は思う。

…  
ああ、もちろん  
あるさ。

リハビリテーション  
には救急医療が  
なきゃだめなんだ！  
…ってね



～外傷治療の流れ～

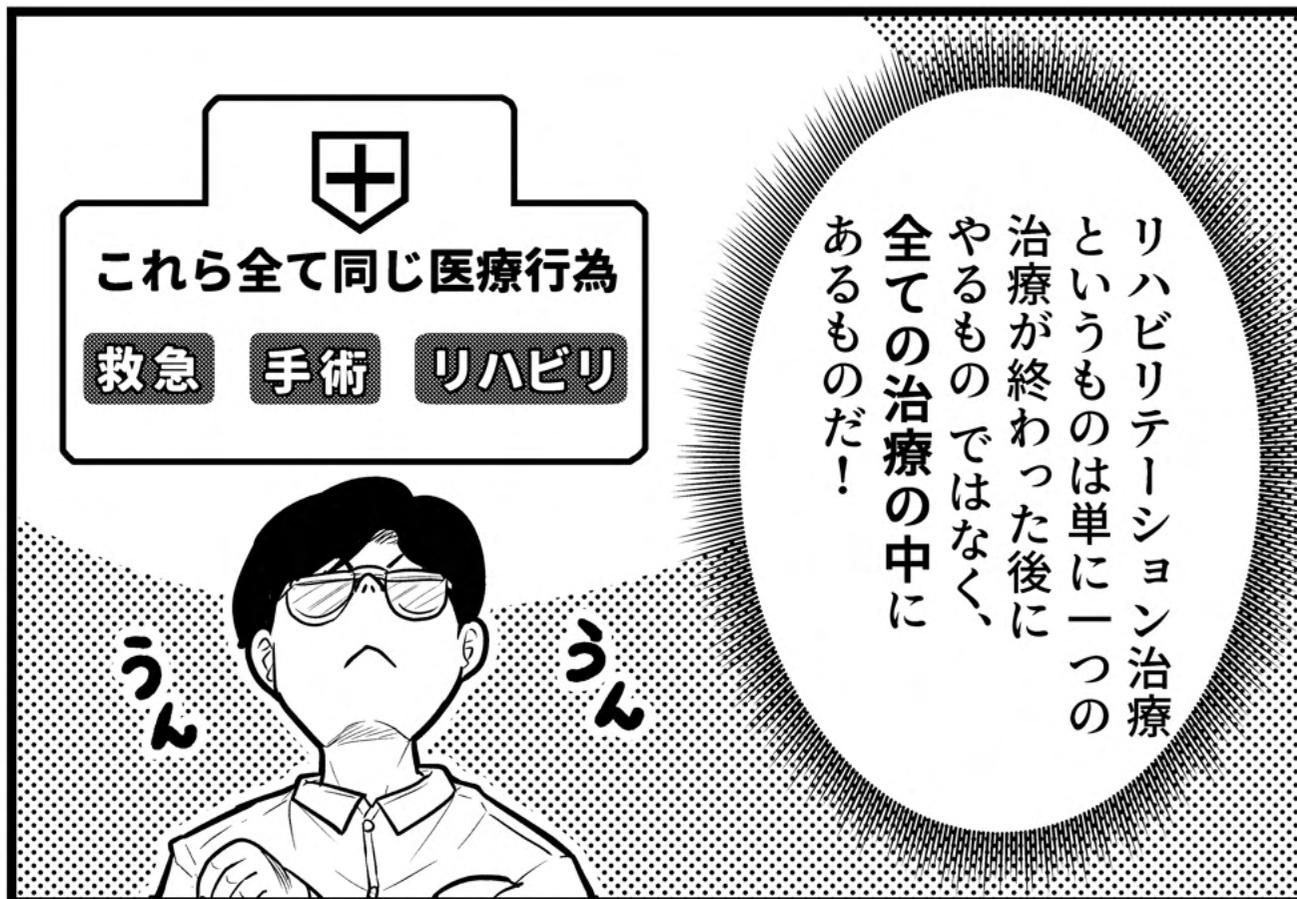


やはり  
私の考えは  
間違っ  
ていない…！

うん！

外傷治療(救急)とリハビリ  
は別と考えがちだが、  
治療の流れの中のひとつだ！







澤村先生：  
先生は私の未来が  
見えているみたいですね

ハハハハ！

そうかもね！



# カミカ

あっ...!!

※詳しくは 第五章  
「熊本機能病院誕生のヒント」  
を見てね!



救急から  
リハビリまで  
一貫して行える...

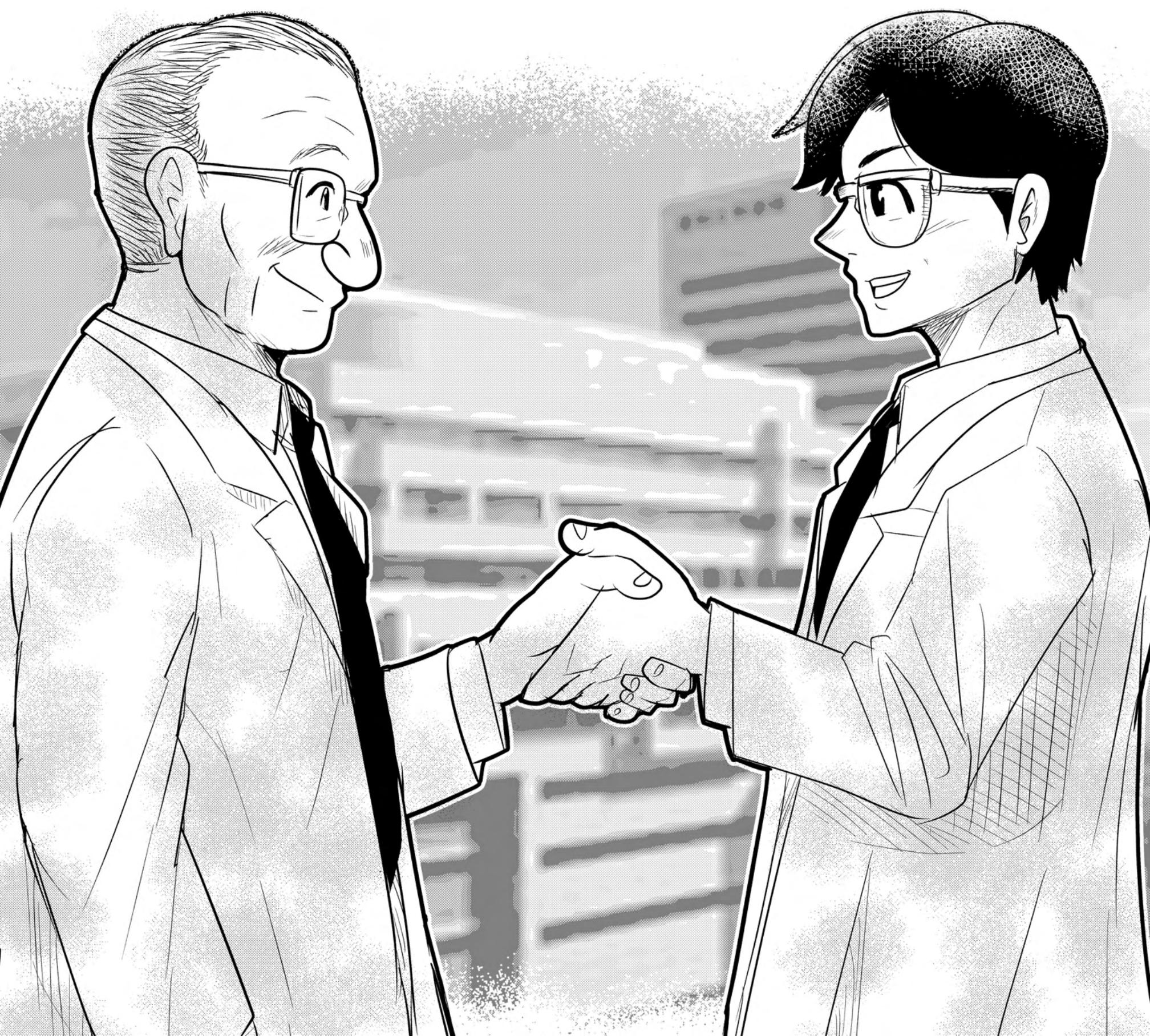
そんな病院を...  
私は作ります!

また弘之の新たな  
挑戦が始まりました。

# 第七章

## 医療の谷間を

### 埋めるために



ついに自分で病院を  
作ることを決意した弘之。

とはいえ、病院は建物を  
建てるだけで簡単に  
できるものでは  
ありません。

完成までにはたくさんの  
苦労があり、多くの人の  
協力があって実現する  
ことができます。

よーし！がんばるぞー！

コンセプトは  
「地域の一部分となり、  
みんなに愛される病院」  
——と

次は場所…だよなあ  
病院だと連想される  
クレゾール（石鹼水）の  
匂いが常にする病院  
にはしたくないから…

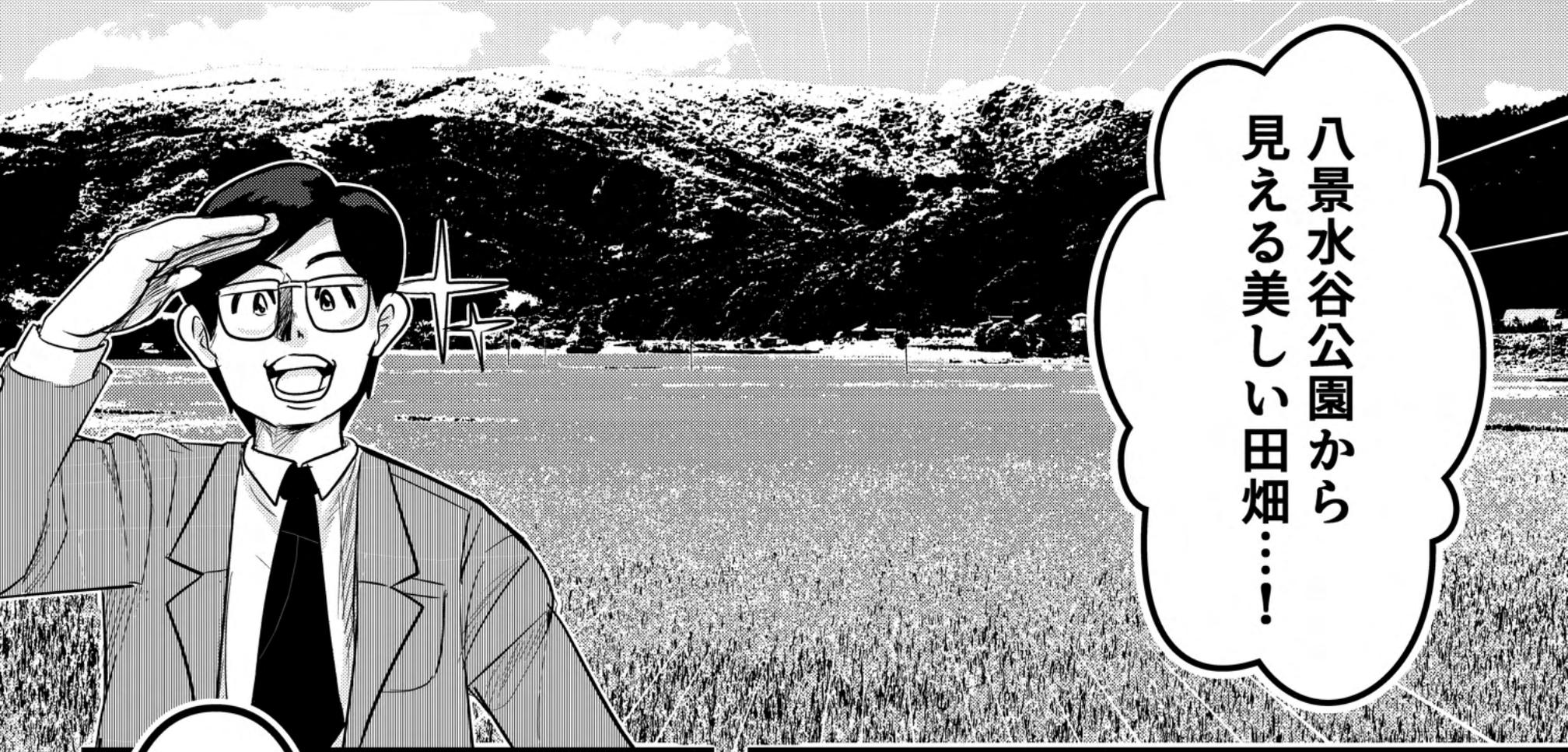
「街の風が吹き抜け  
素晴らしい景色が広がる」  
そんなみんなが行きたくなる  
場所を選ばなくてはな！



おお...!



ある日—



八景水谷公園から  
見える美しい田畑...!



よし！場所は  
「清水町 山室」  
ここにしよう！



こんな美しい風景に  
病院が建てられたら  
素晴らしいな...  
患者さんたちの  
心の癒やしにも  
なるはずだ！



くまもと きのう いがく けんきゅうじょ ふぞく びょういん

# 熊本機能医学研究所附属病院

と

研究所も  
一緒につくるし！



これで  
どうだ！

ん

# 熊本機能医学研究所附属病院

やっぱり間の  
「医学研究所  
附属」  
は抜いておこう

長すぎるかな...



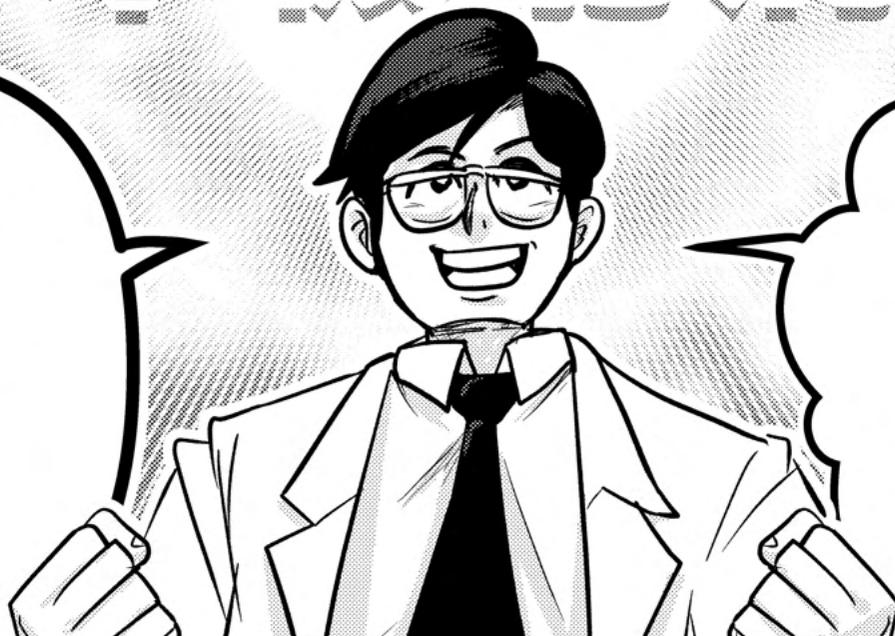
「研究所」と入れる  
と(申請のときに  
証明がややこしく  
なるので)色々  
問題が出てくるな

ん、しかし

くまもと きのう びょういん

# 熊本機能病院

この病院の名前は...  
「熊本機能病院」  
だ!!



うん。違和感なし！  
これだ！  
これしかない！

カ

ズ

昭和56年（1981年）  
春――

「熊本機能病院」と名前に  
決まりましたが、病院自体は  
建築途中だったこの年

今でも続く協力関係が  
生まれるきっかけも  
訪れます。

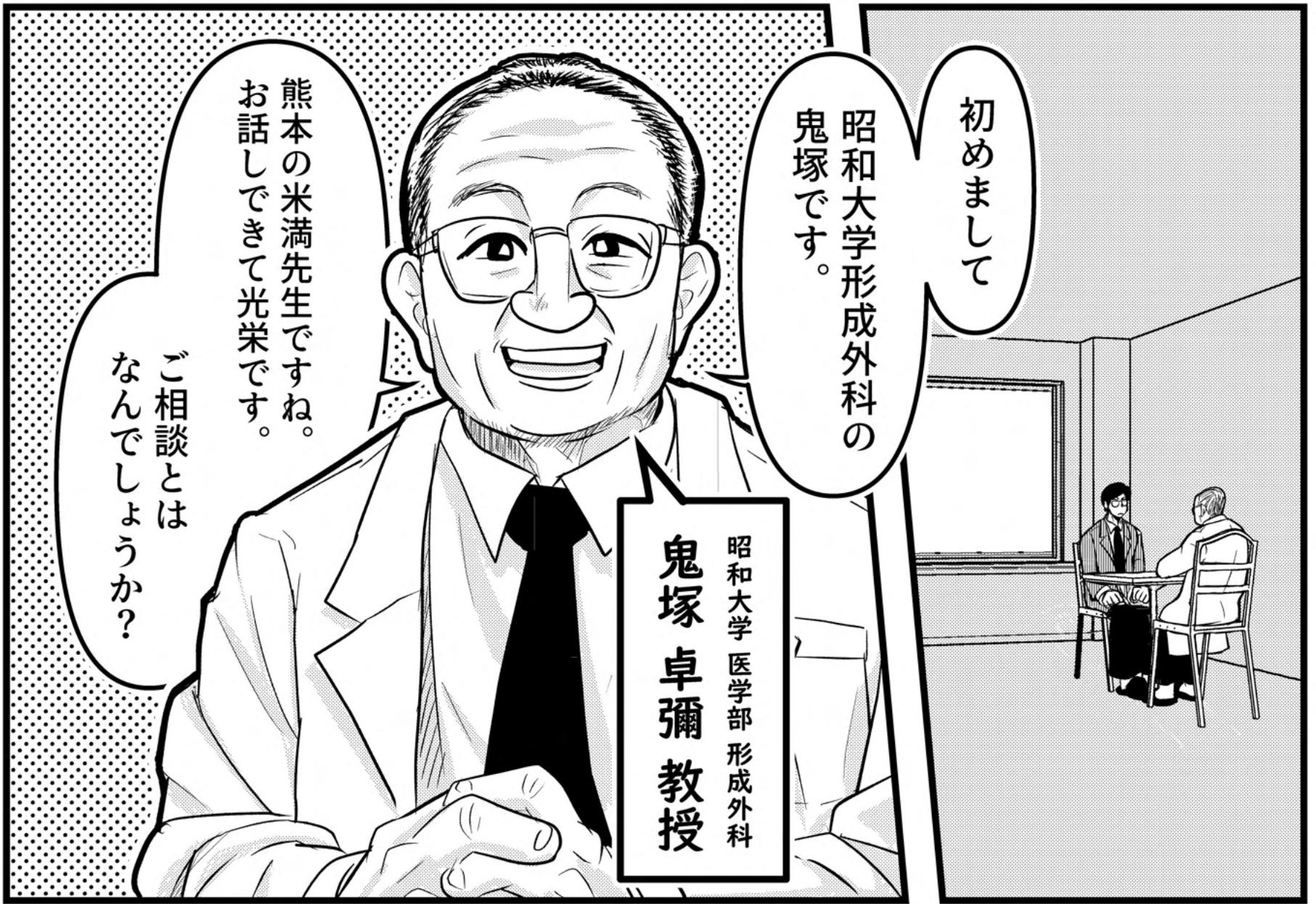
東京昭和大学  
医学部――

ここか

あ

あの  
すみません。

形成外科の鬼塚教授  
にお会いしたい  
のですが……



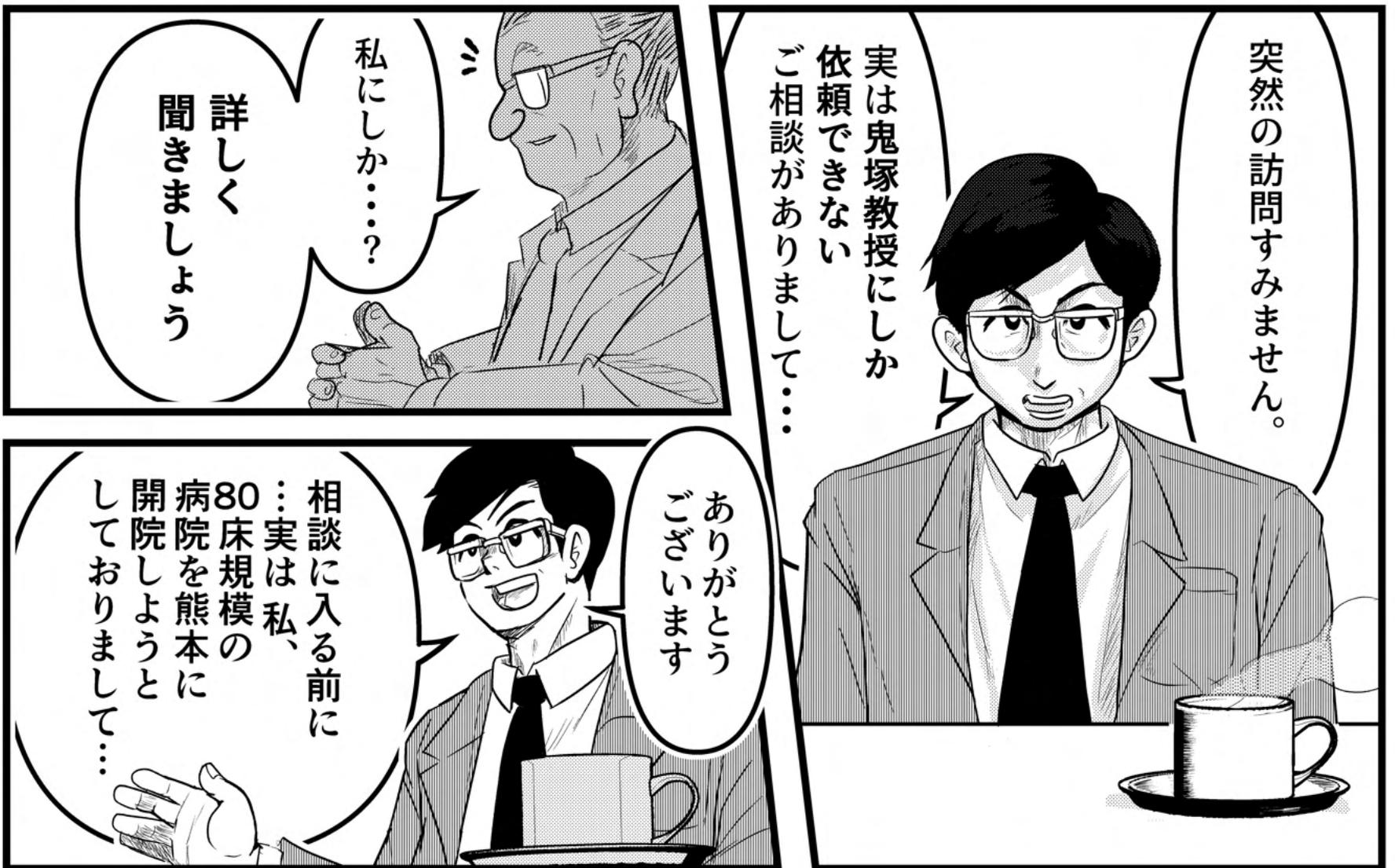
初めまして

昭和大学形成外科の  
鬼塚です。

昭和大学 医学部 形成外科  
鬼塚 卓彌 教授

熊本の米満先生ですね。  
お話できて光栄です。

ご相談とは  
なんでしょうか？



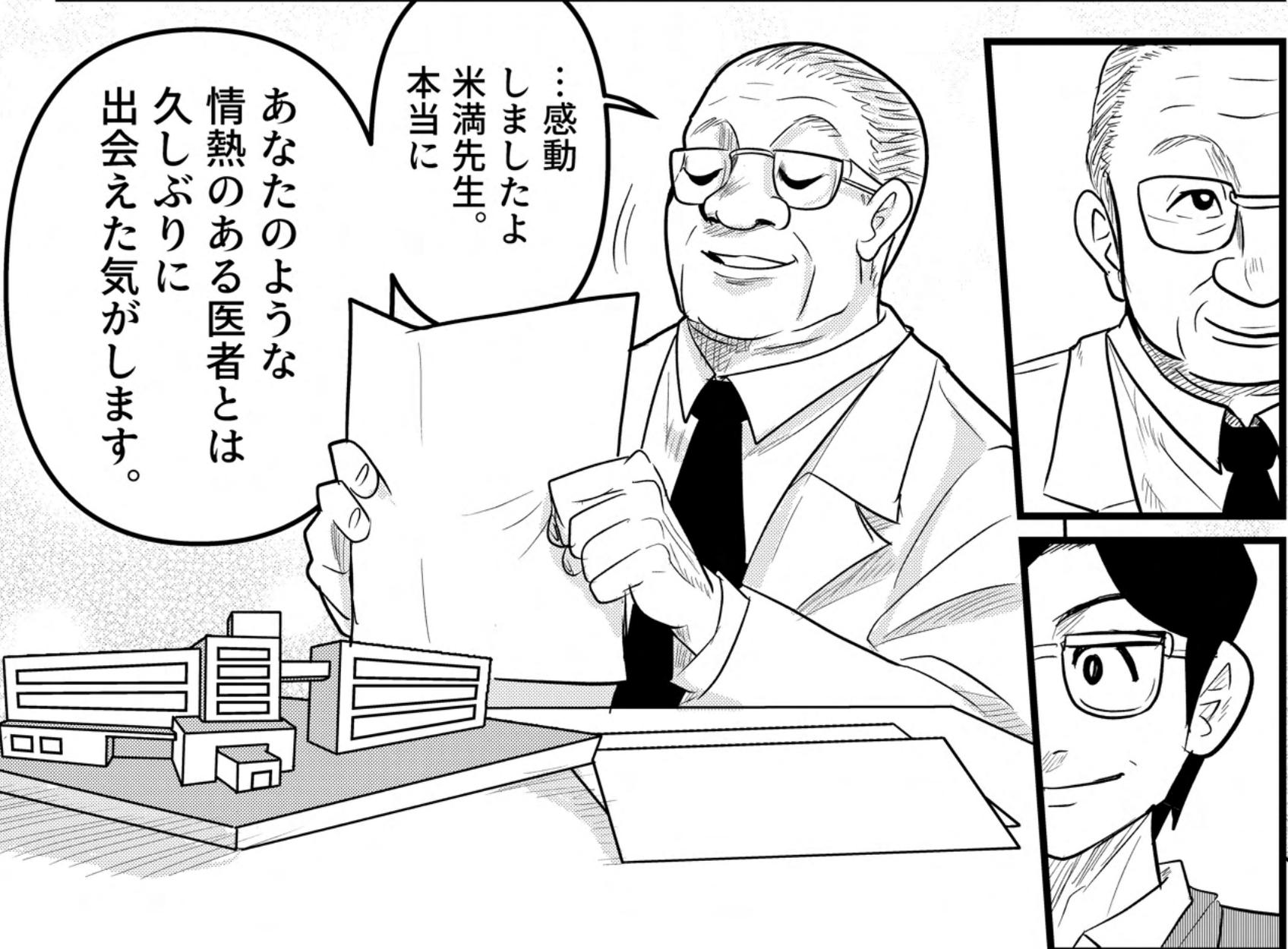
突然の訪問すみません。

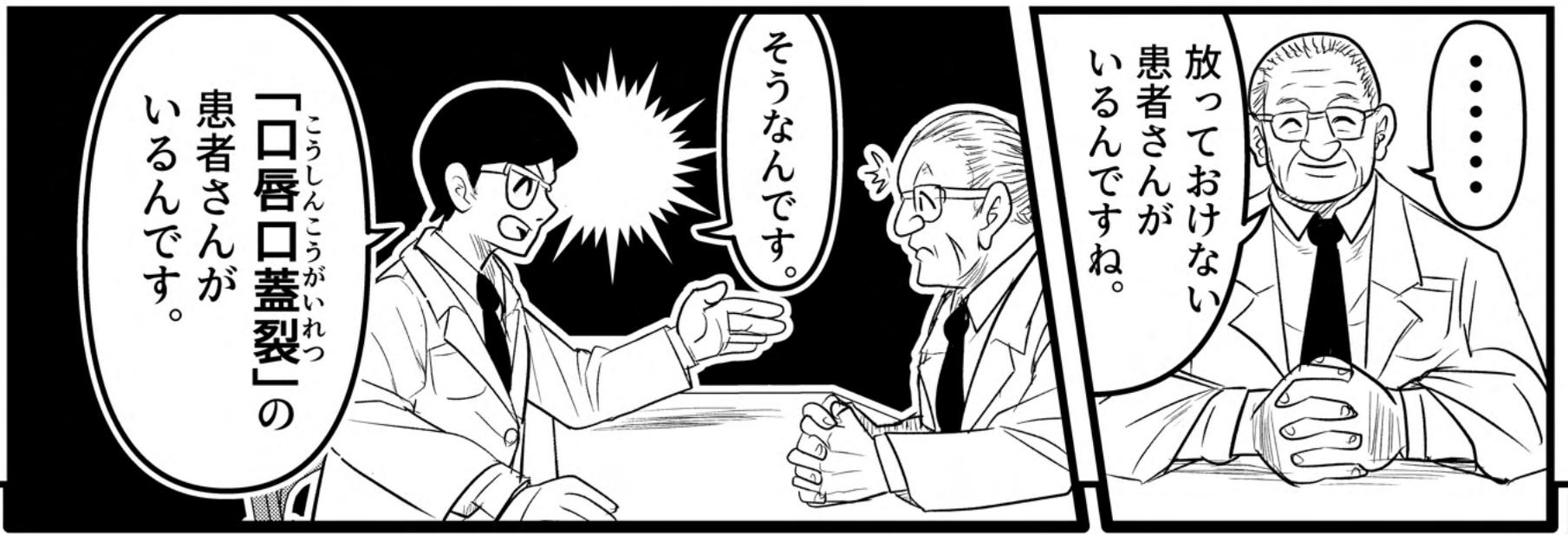
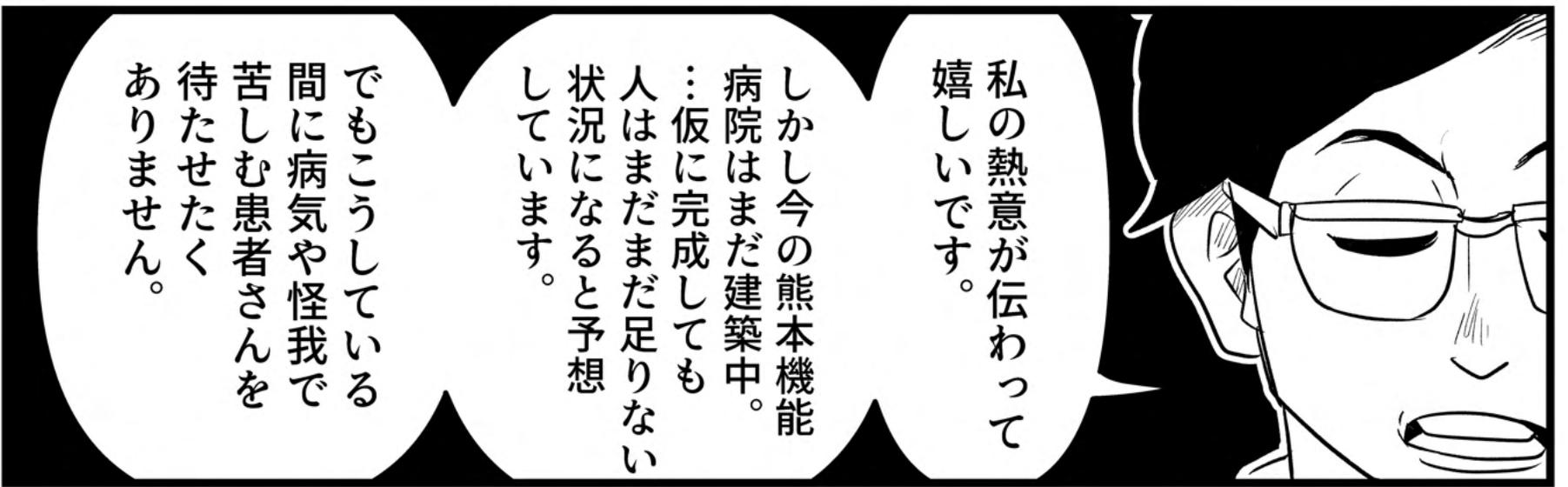
実は鬼塚教授にしか  
依頼できない  
ご相談がありました……

ありがとうございます  
ございます

相談に入る前に  
：実は私、  
80床規模の  
病院を熊本に  
開院しようとして  
しております……







そうなんです！  
すぐに手術を行いたいのですが、  
人手は足りない状態ですし、  
口唇口蓋裂の手術は東京でしか  
できないので…（1981年当時）

そこで！

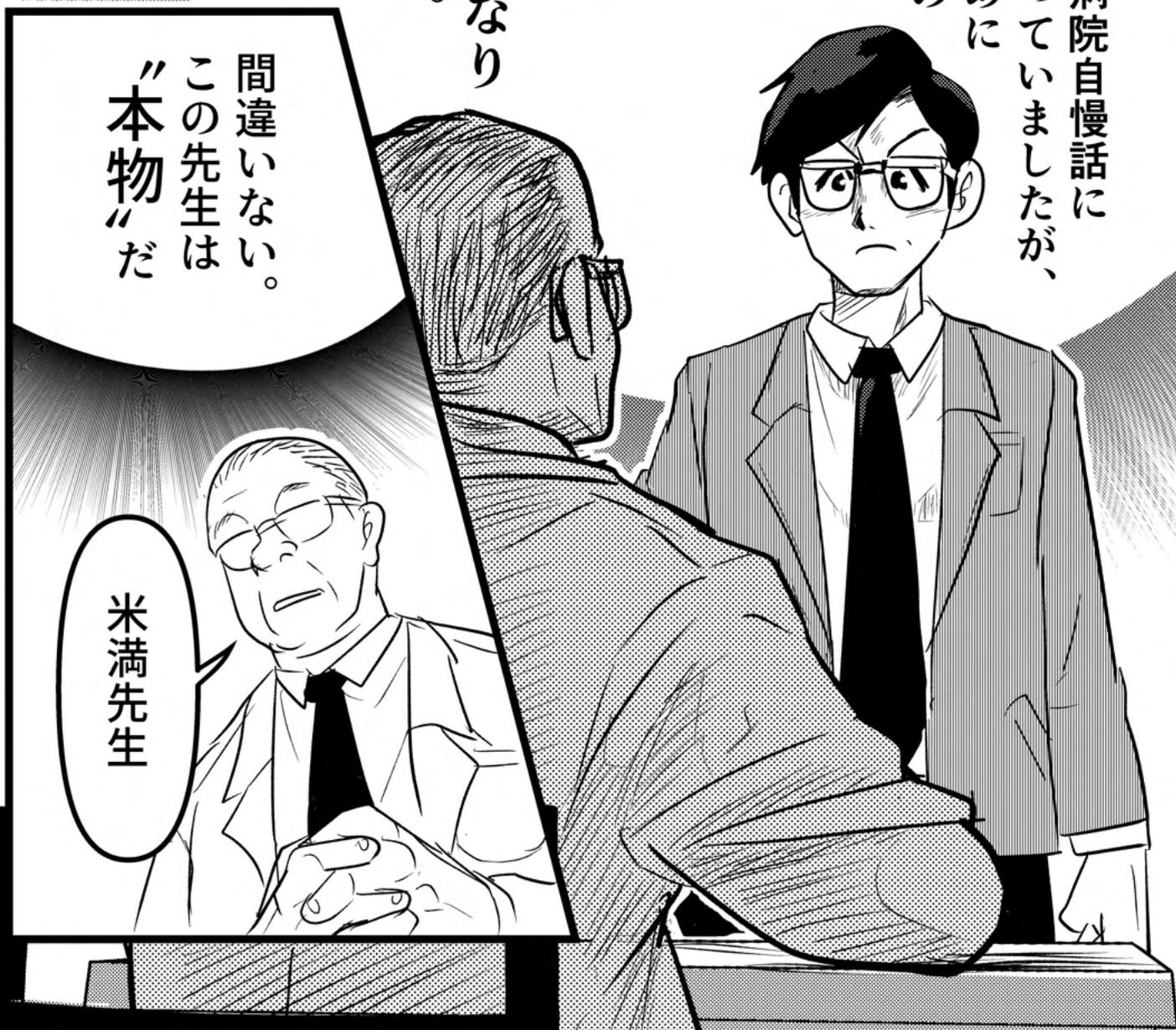
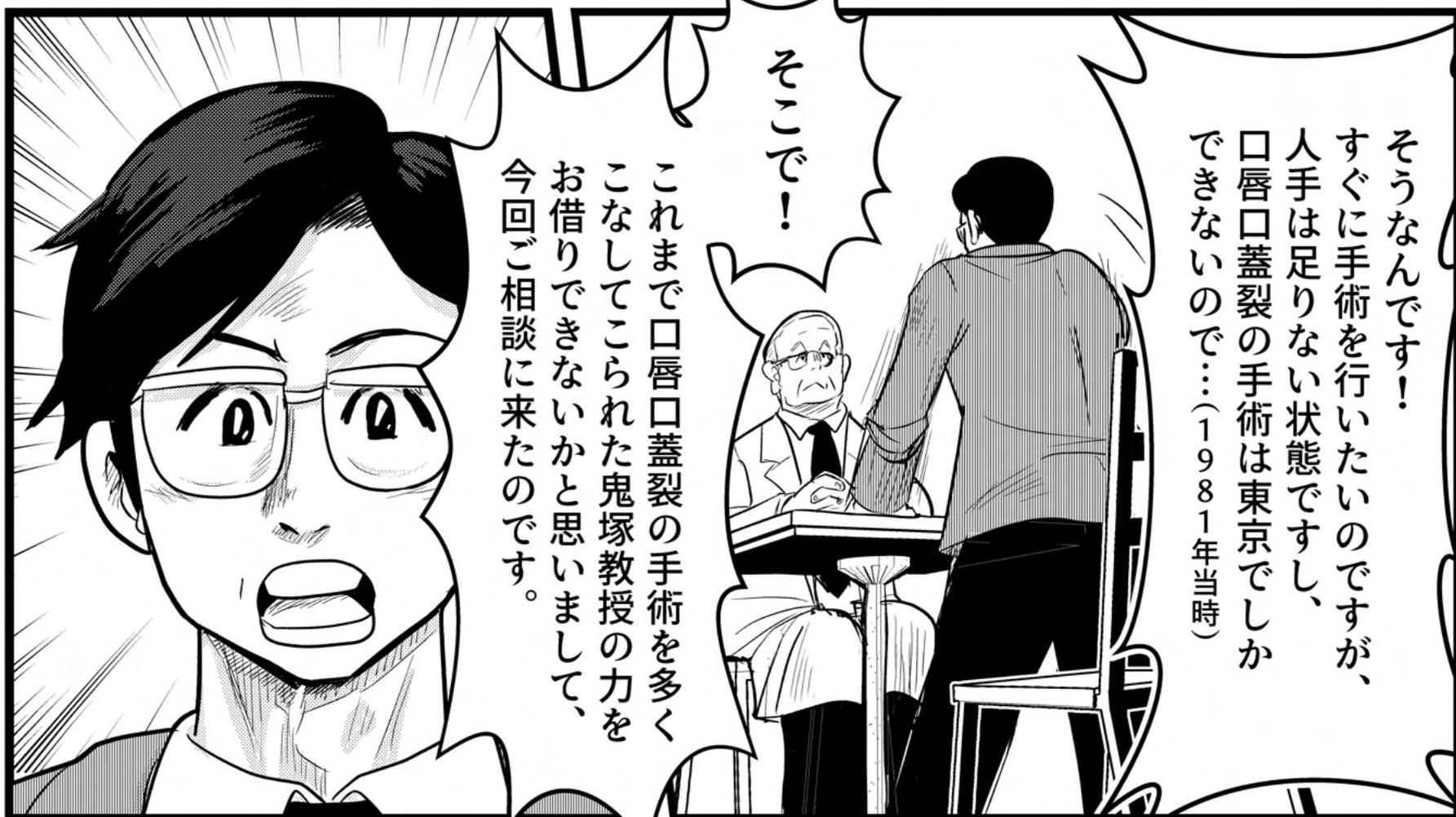
これまで口唇口蓋裂の手術を多く  
こなしてこられた鬼塚教授の力を  
お借りできないかと思ひまして、  
今回ご相談に来たのです。

この先生…  
最初は自分の病院自慢話に  
来たのかと思っていました、  
患者さんのために  
わざわざ東京の  
私のところ  
まで交渉しに  
来たのですね。

目を見ても  
本気度がかなり  
伝わります。

間違いない。  
この先生は  
“本物”だ

米満先生





その谷間をなくすための  
病院づくり…  
私も参加させてもらえませか？



あなたは先程  
「医療の谷間を作らない」  
そうおっしゃいました



ありがとうございます!  
鬼塚教授!!

今すぐ口唇口蓋裂の  
患者さんに  
会わせてください。

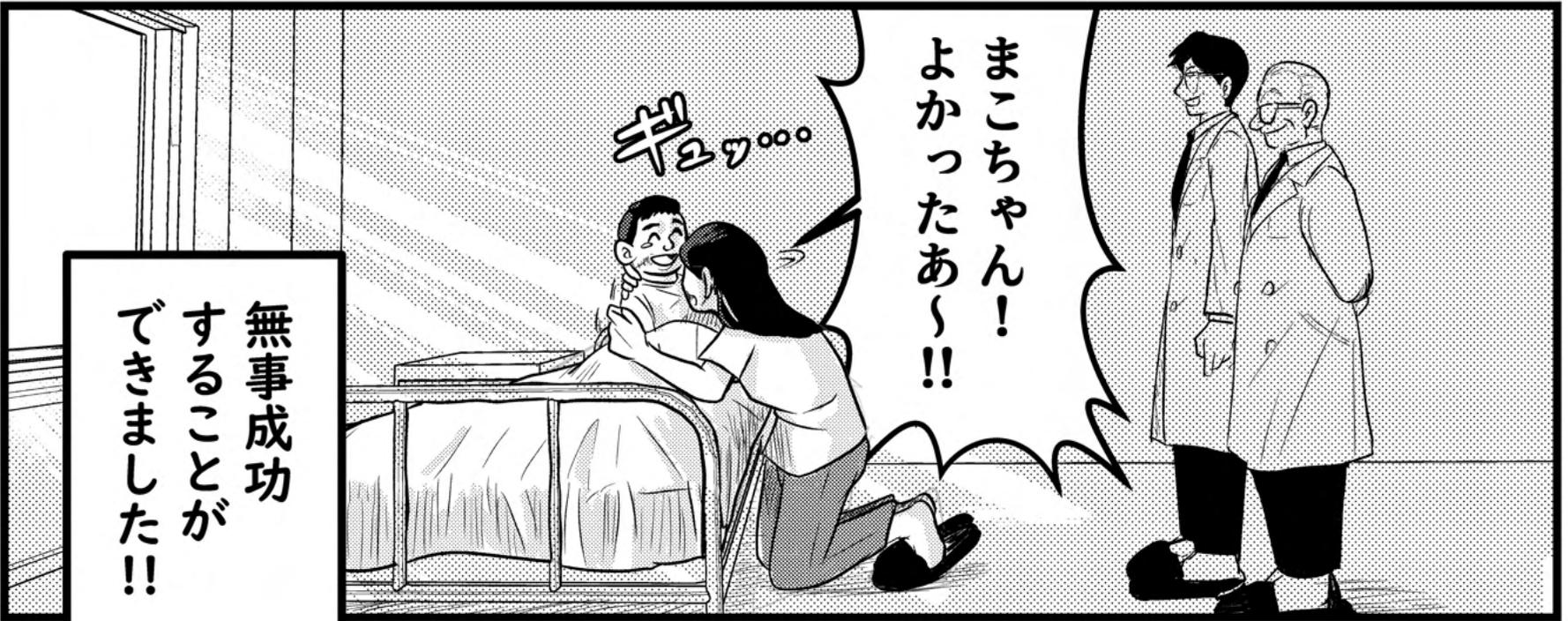
私が熊本に  
向かい手術  
いたしましょう。

それは  
つまり…!



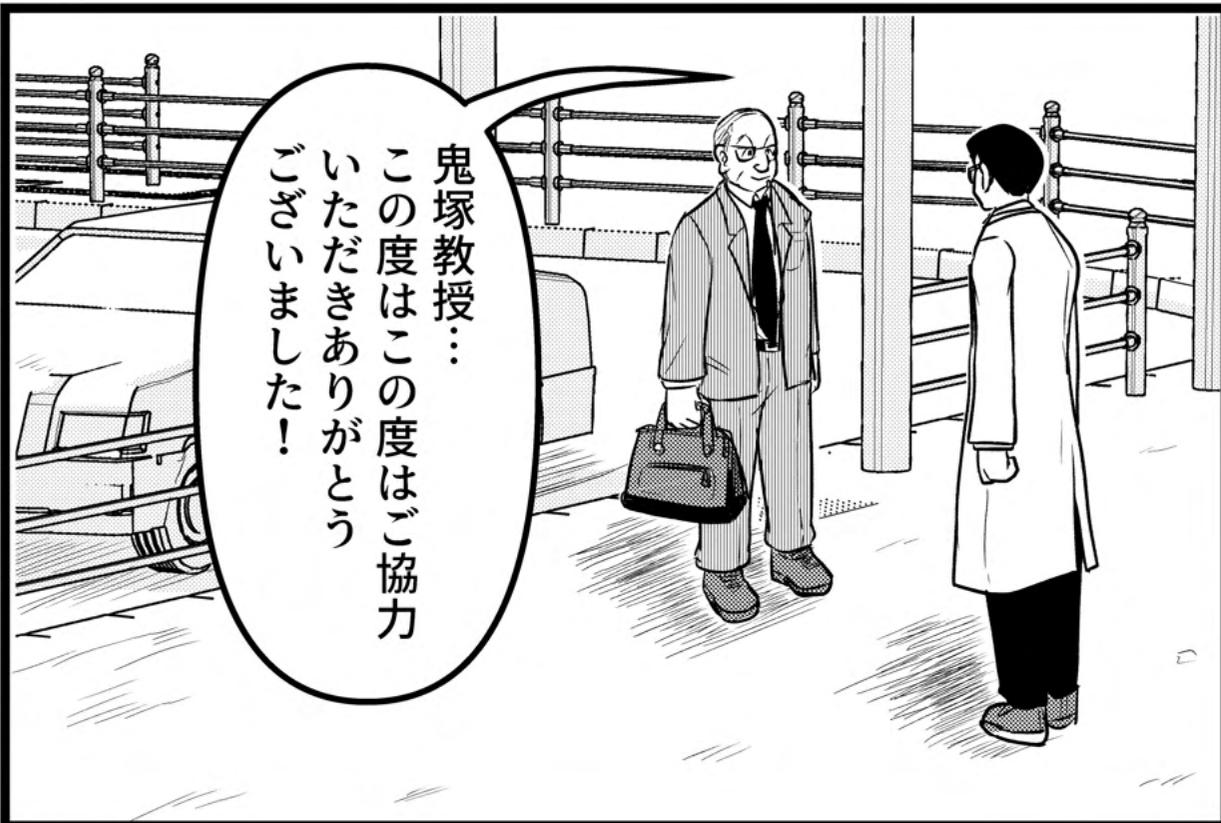
そして手術の結果は…

こうして鬼塚教授は東京から熊本に来訪し、口唇口蓋裂の手術を行いました。

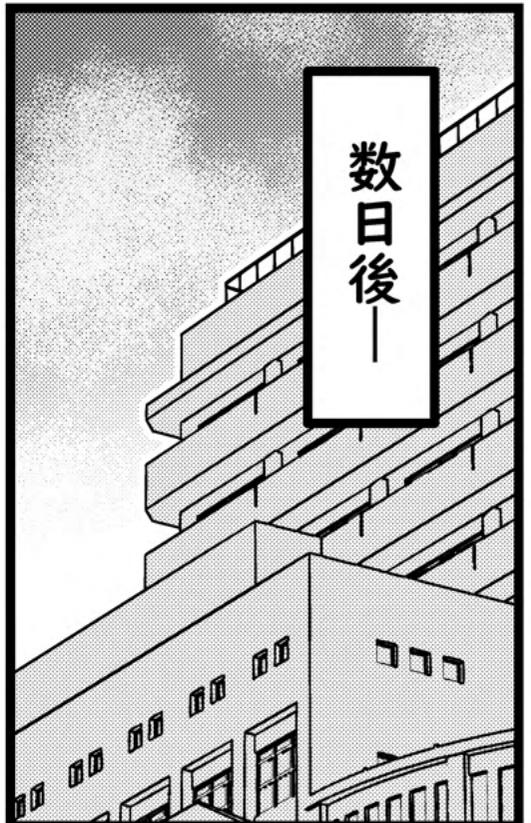


無事成功  
することが  
できました!!

まこちゃん!  
よかったあ〜!!



鬼塚教授…  
この度はこの度はご協力  
いただきありがとうございました!



数日後—



今回はとてもいい  
経験になりました。

今までは東京から  
あまり出たことが  
なくてね。

地方にも悩める  
患者さんがたくさん  
いるのだと改めて  
感じることが  
できました。



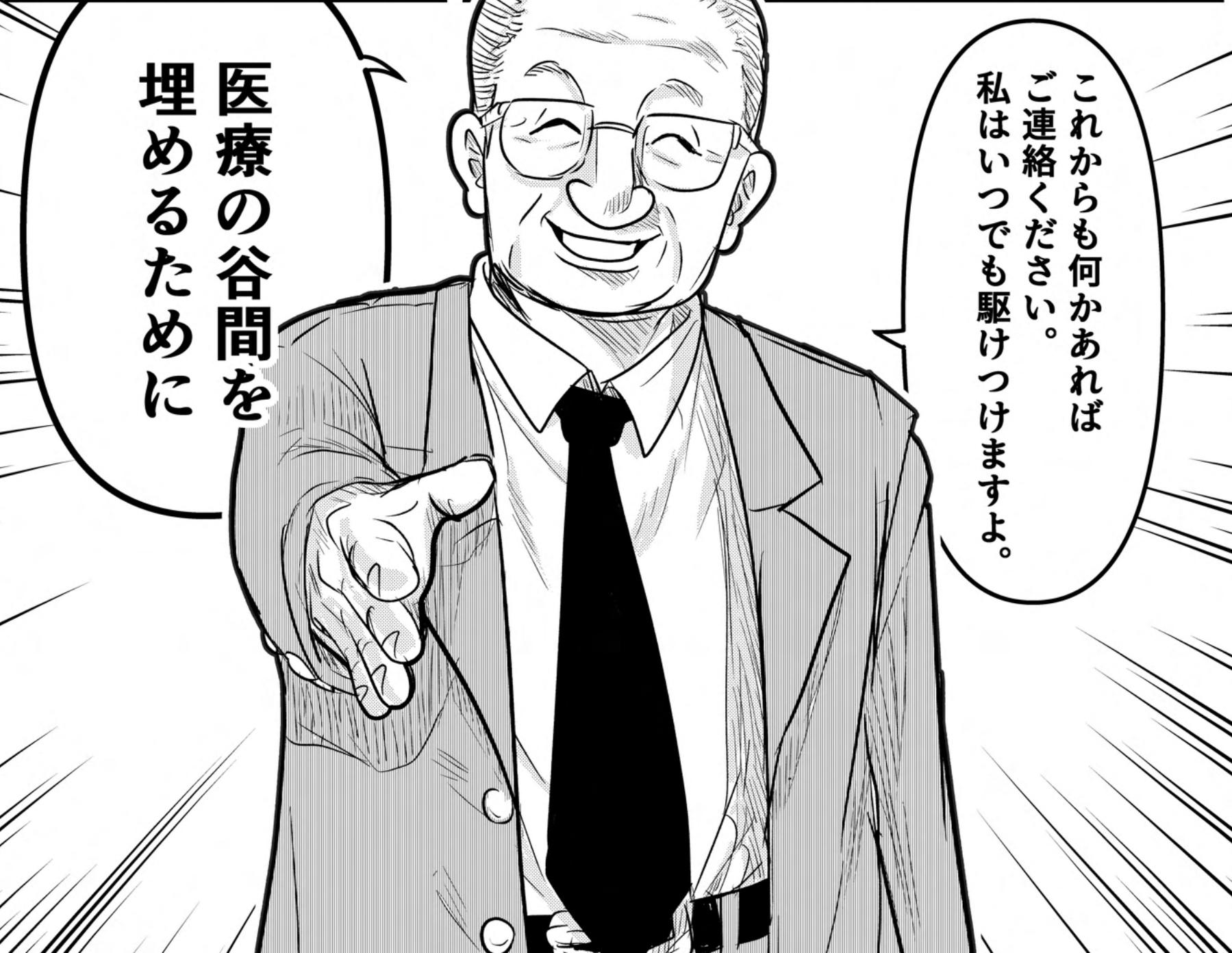
それに気づかせて  
くれたのは米満先生

あなたのお  
かげです。

!

いえいえ、  
私はただ……

ハハ



これからも何かあれば  
ご連絡ください。  
私はいつでも駆けつけますよ。

医療の谷間を  
埋めるために



鬼塚教授…

ありがとうございます  
ございます！

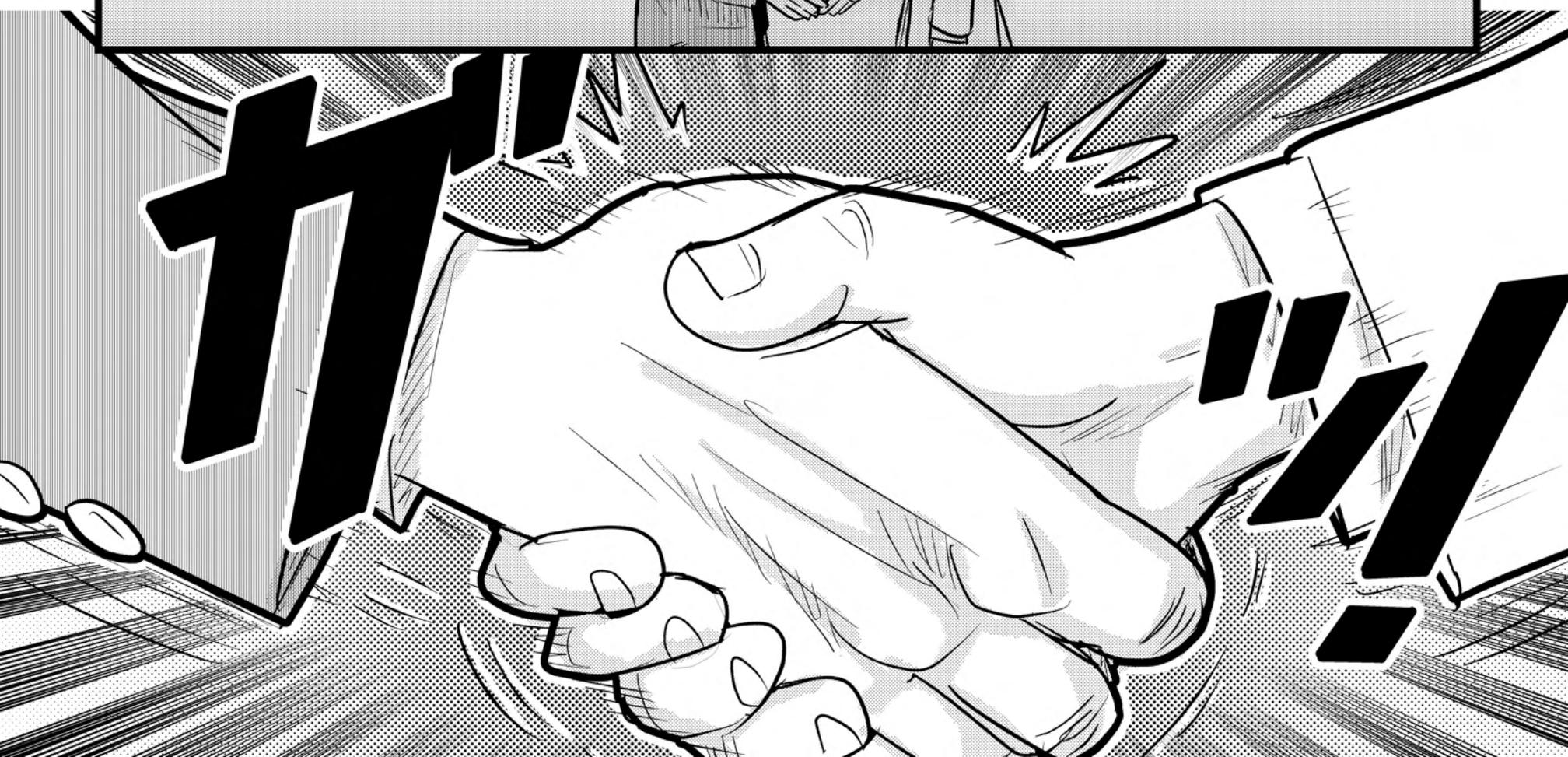
とても心強いです。  
これからも  
よろしく  
お願いします！

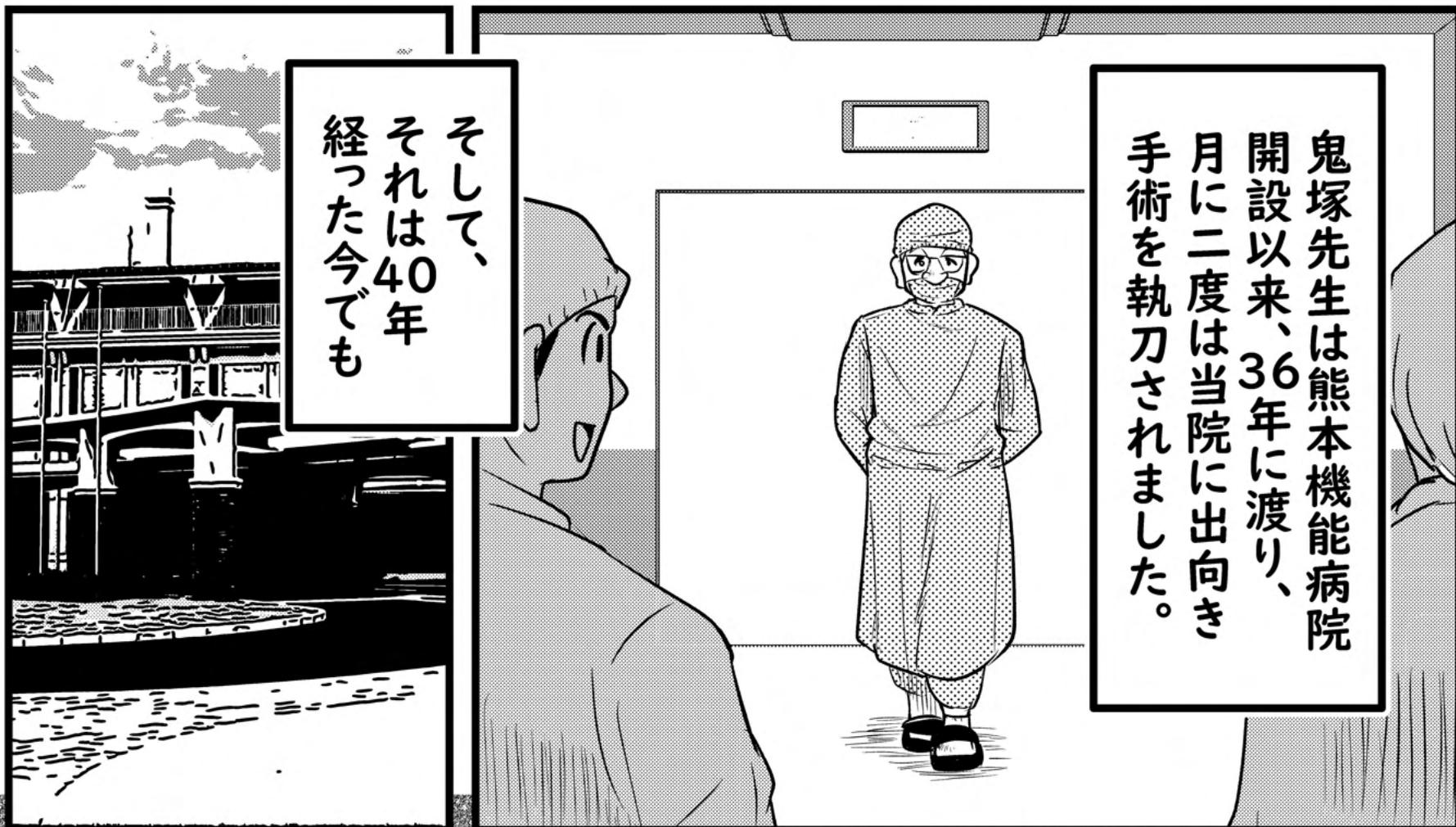


当時全国でも口唇口蓋裂の  
治療ができる形成外科医の  
数はとても少ない状況でした。

治療には、  
「耳鼻咽喉科」  
「矯正歯科」  
「言語療法士」  
「ケースワーカー」  
など…  
いろんな職種の  
サポートが必要です。

こうして  
熊本機能病院と昭和大学は  
協力関係となりました。





そして、  
それは40年  
経った今でも

鬼塚先生は熊本機能病院  
開設以来、36年に渡り、  
月に二度は当院に出向き  
手術を執刀されました。



昭和大学 医学部 形成外科の関連施設  
として強い関係が続いています。



作者

ノゾエ タカフミ  
NOZOETAKAFUMI

熊本県を中心に活動する  
漫画家・イラストレーター。

魅力ある歴史を伝える「漫画」や  
親しみやすい「キャラクター」  
など：幅広い分野で制作活動を  
行っております。

子どもが2024年1月に  
生まれ、パパとしても現在  
活躍中。



【ノゾエ タカフミwebサイト】

<https://www.nozotown.com/>